

農001	項目名	アフトピア協会活動補助金
------	-----	--------------

主要な施策	むらづくり活性化推進事業費	ページ	35
-------	---------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234
-------	----------------------------------

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	120

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	120
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	120
--------	-----

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	120
計	120

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の結果】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P151 (農001)

【事業の概要】
 アフトピア協会の各種活動を支援して、会員相互の研鑽と主体的な活動によるむらづくり運動を推進し、農林水産業の振興を図る。

【事業の成果】
 総会、研修会及び視察、各専門部会等の開催、情報交換、情報提供を行いむらづくりの活性化を推進した。
 ・総会、理事会(4回)の開催
 ・研修会：会員(2団体)の取り組みについて
 視察研修(岡山県苫田郡鏡野町)
 ・専門部会：ミニ講演会(加工・販売専門部会)
 特色を活かした地域づくり研修会(むらづくり専門部会)
 ・鳥取市の特産品詰合せの発送(各課等からの委託3回)
 ・各種イベントへの参加(会員参加6か所)
 ・HPの作成

【今後の課題・方向性】
 高齢化や後継者不足のため会員の脱会が増えているため協会の在り方を考える必要がある。自主財源(会費)で運営できるようであれば賄うようにしていくようにする。

(参考)	
前年度決算額	366

評価結果	自主財源(会費)で賄うことが出来るようであれば、26年以降は自主財源で運営するようにする。今後突発的な出費を要する場合に市が補助できるよう交付要綱はそのまま残しておくこととする。
------	---

農002	項目名	ふるさとの味祭り事業費
------	-----	-------------

主要な施策	むらづくり活性化推進事業費	ページ	35
-------	---------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	1,620

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,620
-------	-------

本年度決算額	1,580
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,580
計	1,580

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P151 (農002)</p> <p>【事業の概要】 鳥取藩の伝統料理「イモコン鍋」を軸に、本市で収穫された農林水産物や加工品及び農林漁業者の手作り料理のPRや販売など、生産者と消費者が一体となって楽しめる地産地消イベントとして収穫祭を開催する。</p> <p>【事業の成果】 本市の特色ある農林水産物に対する消費者の理解を深め、生産者と消費者の交流を図ることにより、安全安心な地元農林水産物及び加工品のPRと地元消費の拡大を促進し農林漁業者の所得の向上を図るため「とっとりイモコンフェスティバル」を開催した。 ・第23回とっとり自然のめぐみ感謝祭（鳥取市とJA鳥取いなばとの合同開催） ～「第25回とっとりイモコンフェスティバル」「第37回とっとり農業フェスタ」～ ・各コーナー設置（イモコン鍋コーナー、ふるさとの味コーナー等7コーナー） ・来場者数：約7,600人（土曜日約5,000人、日曜日約2,600人） ・出店団体数：41団体 ・イモコン鍋の売上げを市内の福祉団体へ寄付をし社会貢献をした。</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取市は農林水産物のPRと地産地消を推進するための外に向けての情報発信であるが、JAは旧鳥取市の6支店の組合員と消費者のふれあいの場であり、今後一緒にコラボしていくのか検討が必要である。26年度以降の食のみやこ県フェスタの開催の方向性もふまえて検討していく。</p>
--

(参考)	
前年度決算額	1,620

評価結果	食のみやこ県フェスタの方向性もふまえながら今後の開催を考えていく必要がある。旧鳥取市内6支店との合同開催だったが、JAいなば全体と1市4町が協力して開催する方向で検討する。安全安心な地元農林水産物及び加工品のPRと地元消費の拡大の促進は継続して行う。
------	---

農003	項目名	ふるさと村推進事業費補助金
------	-----	---------------

主要な施策	むらづくり活性化推進事業費	ページ	35
-------	---------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	1,200

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,200
-------	-------

本年度決算額	1,200
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1,200
計	1,200	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P152 (農003)</p> <p>【事業の概要】 鳥取の新鮮で安全安心な農林水産物及び加工品を四季を通じて、「とっとりふるさと宅配便」として全国に年4回発送する。本市と本市産品のPRをする。</p> <p>【事業の成果】 鳥取の新鮮で安全安心な農林水産物、加工品を四季を通じて詰合せた「とっとりふるさと宅配便」を年4回発送した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと宅配便品目選定委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ①各生産団体の発送希望商品のPR ②委員による発送品目の選定 ・とっとりふるさと村実行委員会の開催 (4回) <ul style="list-style-type: none"> ①各発送月のアンケート結果の報告 ②各発送月の実施計画と産物集荷依頼 ・年4回 (8月、10月、12月、4月) 鳥取市で生産される農林水産物及び加工品等 1便当たり4,500円 (4便ごとに1,000円割引) 1,000便を目標として1,081便を発送。 <p>【今後の課題・方向性】 消費税増税に伴い商品、資材、発送代等の値上がりが見込まれるので1便あたりの価格を検討する必要がある。本市の農林水産物のPRと販売拡大を目指し、継続して実施する。</p>
--

(参考)	前年度決算額	1,200
------	--------	-------

評価結果	本事業は、会員 (特に女性) の加工品づくり等の生産意欲に繋がっており、ひいては農村の活性化に資する事業であり、今後も継続して事業を実施する。なお、品質を落とさず充実した内容を心がけ、発送する際は十分な確認を行い、安全安心な商品を届けるようにする。
------	--

農004	項目名	農作業体験等交流促進事業費補助金
------	-----	------------------

主要な施策	むらづくり活性化推進事業費	ページ	35
-------	---------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	400

補正予算額	△ 200
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	200
-------	-----

本年度決算額	200
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	64
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	136
計	200	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P152 (農004)</p> <p>【事業の概要】 地域の食・農を活用して市民が農業作業や加工品づくりの体験等を通じて農業・農村とふれあう交流に取り組む地区、集落、グループ等を支援して、市民の農業・農村・地元農産物に対する理解を深めるとともに、主体的なむらづくり活動を促進して農村地域の活性化を図る。 補助率2/3 (上限100,000円)</p> <p>【事業の成果】 ・鹿野そば生産組合 (鹿野町) 鹿野小学校と米里地区が鹿野地域の特産品である「鹿野そば」の作付・収穫・加工体験を通して交流し、中山間地域の活性化を図った。 補助金額 100,000円 ・小鷲河ふる里をまもる会 (鹿野町) 鹿野町小鷲河地区と湖山西地区が種生姜・種こんにやく等の作付・収穫体験を行い、伝統料理の調理体験など農と食を通して交流し、中山間地域の活性化を図った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 農村部と都市部の交流を通して、中山間地域を活性化することを目的とする事業であり、平成26年度から中山間地域振興課の「里山交流事業」に事業を統合させ、事務の効率化を図る。</p>
--

(参考)	前年度決算額	300
------	--------	-----

評価結果	農村部と都市部の交流を通して、中山間地域を活性化することを目的とする事業であり、平成26年度から中山間地域振興課の「里山交流事業」に事業を統合させ、事務の効率化を図る。
------	--

農005	項目名	農業近代化資金(一般)利子補給金
------	-----	------------------

主要な施策	農業金融対策事業費	ページ	35
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P153 (農005)

【事業の概要】
 経営規模拡大を目的とした施設整備等の資金が円滑に調達ができるよう、農業生産組合等に対する農業近代化資金利子補給事業を実施した。
 ※負担割合：国・県助成後の利率に対して、市4/5・JA1/5を助成
 (ただし、上限2.5%まで)

【事業の成果】
 農業近代化資金を借受けた農業生産組合等に対し、国・県の利子補給に加えて利子補給を実施した。
 平成23年度 106千円 4件
 平成24年度 125千円 6件
 平成25年度 102千円 5件

【今後の課題・方向性】
 継続して事業を実施する。

(単位:千円)

当初予算額	191
補正予算額	△ 88
予算流・充用額	0

最終予算額	103
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	102
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	102
計	102	

(参考)

前年度決算額	125
--------	-----

評価結果	利子補給事業を実施することで、資金調達が円滑に行え、安定した農業経営ができるようになるため継続して事業を実施する。
------	---

農006	項目名	農業経営基盤強化資金(スーパーL) 利子補給金
------	-----	-------------------------

主要な施策	農業金融対策事業費	ページ	35
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P153 (農006)

【事業の概要】
 効率的な経営や経営規模拡大を目的とした施設整備等の資金が円滑に調達できるよう、認定農業者を対象とした農業経営基盤強化資金(スーパーL) 利子補給事業を実施した。
 ※負担割合：県1/2・市1/2

【事業の成果】
 農業経営基盤強化資金を借り入れた認定農業者に対し、県・市で利子助成を実施した。
 平成23年度決算額 2,801千円 45件
 平成24年度決算額 2,349千円 42件
 平成25年度決算額 1,640千円 41件

【今後の課題・方向性】
 継続して事業を実施する。

(単位:千円)

当初予算額	1,726
補正予算額	0

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,726
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,640
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	820
地方債	0
その他	0
一般財源	820
計	1,640

(参考)

前年度決算額	2,349
--------	-------

評価結果	利子補給事業を実施することで、認定農業者の資金調達が円滑に行え、安定した農業経営ができるようになるため継続して事業を実施する。
------	---

農007	項目名	農産物加工センター管理運営費
------	-----	----------------

主要な施策	農産物加工センター管理運営費	ページ	35
-------	----------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	20,178

補正予算額	750
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	20,928
-------	--------

本年度決算額	20,289
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	1,200
その他	2,366
一般財源	16,723
計	20,289

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	2,366
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】農政係 0857-20-3232</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P154（農007）、12月補正・P15（農001）</p> <p>【事業の概要】 農産物の加工技術の習得・向上による地域農業の振興と、共同利用による地域住民の連帯感の醸成を図るために設置された農産物加工施設等の管理運営を行う。</p> <p>【事業の内容】 農産物加工施設等の修繕等を行い、適切な運営と管理を行った。 主な施設名 （鳥取）鳥取市農産物加工センター （国府）大茅地区農産物加工施設、成器地区農産物加工施設 麻生地区農産物加工施設 （福部）福部町アイデア館 （用瀬）社農産物加工施設、大村農産物加工施設 （気高）農産物加工施設</p> <p>○鳥取市農産物加工センター延べ利用者数 平成23年度実績 1,441名 平成24年度実績 1,097名 平成25年度実績 1,127名</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して事業を実施する。</p>

(参考)	
前年度決算額	21,711

評価結果	継続して事業を実施するが、施設毎で利用料等に差があり、統一できるものは統一する等を検討する。
------	--

農008	項目名	農業青年経営者会議活動補助金
------	-----	----------------

主要な施策	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	35
-------	-------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P154（農008）

【事業の概要】
 次代の農業を担う農業青年経営者組織を支援

【事業の成果】
 農業青年組織の会議、研修及び先進地視察等の事業に要する経費の1/2を補助
 平成23年度実績 95千円 福部町農業青年経営者会議
 平成24年度実績 95千円 福部町農業青年経営者会議
 平成25年度実績 85千円 福部町農業青年経営者会議

【今後の課題・方向性】
 農業青年経営者組織を支援することは地域農業の振興のため有効であるため、継続して事業を実施する。
 福部町以外の地域の農業青年経営者の組織化を働きかける。

(単位:千円)

当初予算額	100
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	100
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	85
--------	----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	85
計	85	

(参考)

前年度決算額	95
--------	----

評価結果	地域農業の振興のため、次代を担っていく農業青年経営者を引き続き支援していくことは必要である。
------	--

農009	項目名	就農定住促進対策事業費
------	-----	-------------

主要な施策	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	35
-------	-------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P155（農009）

(単位:千円)

当初予算額	8,426
-------	-------

【事業の概要】
 農業者等の高齢化、減少等の問題に対応するため、平成19年4月に農業技術習得施設「とっとりふるさと就農舎」を開設し、県内外から就農意欲の高い若者を呼び込み、新規就農者の育成確保を図る。

補正予算額	△ 960
-------	-------

【事業の成果】
 指定管理するとともに、就農アドバイザーを配置し新規就農者の育成に努めた。また、新規就農相談会等でふるさと就農舎のPRに努め、研修生2名を確保した。

予算流・充用額	0
---------	---

平成23年度 4人就農 決算額 7,987千円
 平成24年度 2人就農 決算額 7,808千円
 平成25年度 3人就農 決算額 7,355千円

最終予算額	7,466
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	7,355
--------	-------

【今後の課題・方向性】
 農業者等の高齢化、減少等の問題を解決するためには、新規就農者の確保が大切であり、これまでと同水準の事業を実施する。

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	7,355
計	7,355	

(参考)

前年度決算額	7,808
--------	-------

評価結果	新規就農者対策は、本市の農業後継者及び移住定住者の確保に有効な施策であり今後も継続していく。
------	--

農010	項目名	就農定住円滑化対策事業費
------	-----	--------------

主要な施策	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	35
-------	-------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P155（農010）

【事業の概要】
 とっとりふるさと就農舎等での研修修了者の円滑な就農定住と早期経営安定のため住宅修繕、就農準備金、家賃を助成した。

【事業の成果】
 平成25年度実績
 住宅修繕の一部助成 1名 340千円
 就農準備金の支給 2名 400千円
 住居家賃の一部助成 6名 913千円
 平成23年度決算額 2,859千円
 平成24年度決算額 3,592千円
 平成25年度決算額 1,653千円

【今後の課題・方向性】
 これまでと同水準の事業を実施する。

(単位:千円)

当初予算額	2,806
補正予算額	△ 993

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,813
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,653
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	400
地方債	0
その他	0
一般財源	1,253
計	1,653

(参考)

前年度決算額	3,592
--------	-------

評価結果	新規就農者対策は、本市の農業後継者確保及び移住定住に有効な施策であり今後も継続していく。
------	--

農011	項目名	就農相談員設置事業費
------	-----	------------

主要な施策	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	35
-------	-------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	<p>【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P156（農011）</p> <p>【事業の目的及び効果】 就農相談員専門員を配置し、新たに農業を目指す若者等の確保、就農地及び住宅等の斡旋によりスムーズな就農定住への支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 就農相談員を配置し、研修生2名の確保と卒業予定者（2人）の就農地1.6haの確保、住宅の斡旋を行った。</p> <p>①事業内容 ・就農相談専門員設置委託事業 委託料3,028千円（相談専門員1名）</p> <p>②実施形態 ・委託先 一般財団法人鳥取市農業公社 ・委託期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>③雇用実績 平成21～25年度 1名</p> <p>【今後の課題・方向性】 研修生の確保、就農地及び住宅の斡旋等のためには、専任の相談員が必要であり、継続して実施する。</p>
-------	--

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	3,028

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,028
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	3,028
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,028
計	3,028

(参考)	
前年度決算額	3,028

評価結果	新規就農者対策で就農相談員を設置して、農地や住宅の斡旋をすることは新規就農者の就農定住を図るうえで必要な施策であるため今後も継続していく。
------	---

農012	項目名	就農応援交付金事業費
------	-----	------------

主要な施策	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	35
-------	-------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P156（農012）

【事業の概要】
 新規就農者の定着を図るため、認定就農者に対し就農後最長3年間、運転資金・生活費等に活用できる補助金を助成。

【事業の成果】
 1人 120千円 交付単価：40千円/月
 平成23年度決算額 9,644千円
 平成24年度決算額 1,651千円
 平成25年度決算額 120千円
 ※平成24年度から、45歳未満の認定就農者は国事業の青年就農給付金を活用している。

【今後の課題・方向性】
 新規就農者の定着を図るためには、生活費等の支援は必要であり、これまでと同水準の事業を実施する。

(単位:千円)

当初予算額	120
補正予算額	0

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	120
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	120
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	80
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	40
計	120	

(参考)

前年度決算額	1,651
--------	-------

評価結果	新規就農者対策は、本市の農業後継者確保及び移住定住に有効な施策であり今後も継続していく。
------	--

農013	項目名	青年就農給付事業費
------	-----	-----------

主要な施策	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	35
-------	-------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P157（農013）

【事業の概要】
 新規就農を目指す青年が、安定して研修及び就農初期の経営を行うことができるよう生活支援を行う。

【事業の成果】
 平成24年度実績
 給付対象者19人 26,250千円
 平成25年度実績
 給付対象者23人 34,500千円
 ※平成24年度から実施

【今後の課題・方向性】
 青年就農者の定着を図るためには、生活費等の支援を必要であり、これまでと同水準の事業を実施する。

(単位:千円)

当初予算額	43,077
補正予算額	△ 6,162

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	36,915
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	34,507
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	34,507
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0
計	34,507	

(参考)

前年度決算額	26,262
--------	--------

評価結果	新規就農者対策は、本市の農業後継者確保及び移住定住に有効な施策であり今後も継続していく。
------	--

農014	項目名	農業情報収集のための国内交流事業費補助金
------	-----	----------------------

主要な施策	農業振興基金事業費	ページ	35
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P158（農015）

【事業の概要】
 本市の農産物のPR・知名度アップを図るため、国内の姉妹都市及び大都市で開催される直売・展示等で本市の農産物を広く消費者等に紹介する事業に対して助成を行った。
 ※補助率 2/3以内（上限300千円）

【事業の成果】
 姫路市農林業まつり、全国有名朝市フェア等への出展に係る旅費等の支援を行った。
 各団体（らっきょう、梨、鹿野地鶏等販売）
 平成23年度決算額 392千円
 平成24年度決算額 215千円
 平成25年度決算額 151千円

【今後の課題・方向性】
 鳥取自動車道の開通等を背景に、関西圏を中心に販路拡大を検討する団体も多く、継続実施する。

(単位:千円)

当初予算額	400
補正予算額	△112

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	288
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	151
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	151
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	151
	一般財源	0
計	151	

(参考)

前年度決算額	215
--------	-----

評価結果	生産者が消費者に直接販売することや姉妹都市等での農産物のPRに有効な事業であり、今後も継続して実施していく。
------	--

農015	項目名	地場野菜生産振興対策事業費補助金
------	-----	------------------

主要な施策	農業振興基金事業費	ページ	35
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P158（農016）

【事業の経過及び背景】
 地場野菜の生産力向上のためには、大規模農家だけでなく、女性農業者や、高齢者等の小規模生産者の生産力の向上が必要である。そのため、小規模農家に対し、簡易ビニールハウスの設置等の経費等について支援し、地場野菜の生産体制を整備する必要がある。

【事業の概要】
 直売市等に出荷する野菜等の生産振興のため、共同利用による野菜等の生産に必要な簡易ビニールハウス及びビニール被覆トンネルの設置、ハウス作業用の管理機の導入経費に対して助成を行った。
 ※補助率 1/2以内

【事業の成果】
 実績<H23> 1団体（ビニール被覆トンネル 10セットの導入・補修を支援）
 実績<H24> 1団体（ビニール被覆トンネル 2セット導入・6セット補修を支援）
 実績<H25> 2団体（ビニール被覆トンネル 6セット導入を支援）
 平成23年度決算額 223千円
 平成24年度決算額 156千円
 平成25年度決算額 157千円

【今後の課題・方向性】
 これまでと同水準の事業を継続実施する。

(単位:千円)

当初予算額	600
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	600
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	157
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	157
--------	-----

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	157
一般財源	0
計	157

(参考)

前年度決算額	155
--------	-----

評価結果	野菜生産の拡大に有効な事業であり今後も継続して実施していく。
------	--------------------------------

農016	項目名	農山漁村生活体験事業費
------	-----	-------------

主要な施策	農山漁村生活体験事業費	ページ	35	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	12,144

補正予算額	△ 2,136
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	10,008
-------	--------

本年度決算額	10,007
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	10,007
計	10,007

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P159 (農017)

【事業の概要】
 農業に関心を持つ県内外に在住する若者等が、農業を体験しながら農村地域で滞在することにより将来の就農定住と地域の活性化を図ることを目的として、とっとりふるさと就農舎と一般農家での就農研修を行っている者に対して、滞在経費・家賃・受入先の助成を行った。

【事業の成果】
 平成23年度決算額 11,610千円 (研修生8人)
 平成24年度決算額 8,504千円 (研修生8人)
 平成25年度決算額 10,008千円 (研修生9人)
 研修生滞在経費助成 (10万円/月) 1人
 研修生同伴者滞在経費助成 (3万円/人/月) 10人 (5世帯)
 研修生家賃助成 (上限5万円/月) 5人
 研修生受入助成 (5万円/月) 9人

【今後の課題・方向性】
 新規就農者を育成・確保するため、収入のない農業体験期間中における滞在経費等の助成は必要であり、これまでと同水準の事業を実施する。

(参考)	
前年度決算額	8,505

評価結果	新規就農者対策は、本市の農業後継者確保及び移住定住に有効な施策であり今後も継続していく。
------	--

農林水産部
農業振興課

農017	項目名	農業公社運営事業補助金
------	-----	-------------

主要な施策	農業公社運営事業補助金	ページ	36	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	15,171

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	15,171
-------	--------

本年度決算額	15,168
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	51
地方債	0
その他	2,372
一般財源	12,745
計	15,168

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	2,372
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238

【9次総の施策体系】5101

【予算上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P159 (農018)

【事業の概要】
 農地利用集積円滑化事業(鳥取、福部、鹿野、青谷地区)と農作業受託事業を行い地域農業の振興に寄与している(一財)鳥取市農業公社に対して支援を行う。

【事業の成果】
 (事業の内容)
 ①運営費補助 12,636千円
 ②都市交流補助 160千円
 ③受託作業機械補助 2,372千円
 (実績)
 農地利用集積円滑化事業 837筆 151.7ha
 農作業受託(延べ) 747件 77.1ha
 平成23年度決算額 20,644千円
 平成24年度決算額 20,000千円
 平成25年度決算額 15,168千円

【今後の課題・方向性】
 農業公社の活動は地域農業の振興と農村地域の維持発展のため必要であり、継続して事業を実施する。

(参考)	
前年度決算額	20,000

評価結果	地域農業の振興と農村地域の維持発展のため農業公社の活動は必要であり、今後も支援していく。
------	--

農林水産部
農業振興課

農018	項目名	共同利用施設整備等事業費
------	-----	--------------

主要な施策	共同利用施設整備等事業費	ページ	36
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P160（農019）

【事業の経過及び背景】
 地域改善対策事業で設置した農業用施設が市内に114施設ある。これを「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱方針」に基づき、処分制限期間の経過した施設を、地元へ移管する。

【事業の目的及び効果】
 処分制限期間の経過した施設について、必要な修繕を行った上で地元と貸付契約を締結し円滑な地元移管を図る。処分制限期間の残っている施設についても、貸付等を前提に修繕等を行う。

【事業の内容・実績】
 ■内容 地元へ施設の貸付・移管を行うため、施設の修繕、工事等を行う。
 ■事業実績

	平成23年度	修繕29施設、工事1施設
	平成24年度	修繕26施設 工事1施設
	平成25年度	修繕21施設
貸付済み施設	平成23年度	18施設
	平成24年度	9施設
	平成25年度	8施設（平成26年4月1日現在）

【今後の取り組み】
 地元移管完了まで継続して実施する。

(単位:千円)

当初予算額	9,928
補正予算額	0

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	9,928
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	81
手数料	0
財産収入	145
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	7,723
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	226
一般財源	7,497
計	7,723

(参考)

前年度決算額	10,446
--------	--------

評価結果	地元移管完了まで継続して実施する。
------	-------------------

農019	項目名	湖山池自然休養村道改修整備事業費
------	-----	------------------

主要な施策	湖山池自然休養村道改修整備事業費	ページ	35
-------	------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P160（農020）

【事業内容】
 遊歩道への浮遊物等堆積防止と、遊歩道及び湖山池周辺の景観向上を図るための遊歩道かさ上げ改良工事を行った。

【事業の成果】
 自然休養村遊歩道のかさ上げ整備を行うことにより、ゴミなどの池の浮遊物の遊歩道への堆積を防ぐとともに、湖山池周辺の景観向上を図った。

【今後の課題・方向性】
 25年度事業完了。

(単位:千円)

当初予算額	13,800
-------	--------

補正予算額	△ 1,882
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	11,918
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	11,917
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	8,900
その他	0
一般財源	3,017
計	11,917

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	平成25年度事業完了
------	------------

農020	項目名	自然休養村整備事業費
------	-----	------------

主要な施策	自然休養村整備事業費	ページ	35
-------	------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 6月追加補正予算・P2（農001）

【事業の概要・成果】
 第2次農業構造改善事業により昭和51年度に整備した自然休養村センター（「つづらを荘」）について、施設整備から36年が経過し、施設利用者増加のための更なる投資も効果が期待できないことから、国に対し当該施設の財産処分を行うべく申請を行った。5月30日付けで処分承認の決定が出たことに伴い、国へ補助金返還するもの。

【今後の方向性】
 平成25年度で事業完了。

(単位:千円)

当初予算額	0
補正予算額	5,641
予算流・充用額	0

最終予算額	5,641
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	5,641
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	5,641
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	5,641
一般財源	0
計	5,641

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	施設売却（補助金返還の完了）により、本事業は終了する。
------	-----------------------------

農021	項目名	食のみやこフェスタ開催支援事業費
------	-----	------------------

主要な施策	事務費	ページ	35
-------	-----	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P161（農021）

【事業の概要】
 本市の特産品PRのため販売を目的に食のみやこ鳥取県フェスタに出展する団体に対し、出展料を支援した。

【事業の成果】
 平成23年度 出展団体数 28団体
 平成24年度 出展団体数 23団体
 平成25年度 出展団体数 26団体

【今後の課題・方向性】
 継続して事業を実施する。

(単位:千円)	当初予算額	205
---------	-------	-----

補正予算額	△ 60
-------	------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	145
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	145
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	145
計	145	

(参考)	前年度決算額	110
------	--------	-----

評価結果	食のみやこ鳥取県フェスタの開催が平成26年度から3地区での分散開催となり、事業の実施について平成26年度に検討する。
------	--

農022	項目名	農業者戸別所得補償制度推進事業費
------	-----	------------------

主要な施策	水田営農活性化促進事業費	ページ	36
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P161（農022）

【事業の概要】
 経営所得安定対策（直接支払推進事業）の実施に必要な推進活動のうち、鳥取市農業再生協議会が行う推進活動や要件確認等に必要となる経費を助成する。

【事業の成果】
 経営所得安定対策（直接支払推進事業）の円滑化が図られた。

【今後の課題・方向性】
 鳥取市農業再生協議会に引き続き補助を行うことで、対象作物ごとの農業者別の生産数量目標の設定、申請書類の配布・回収、対象作物の作付け面積等の確認、農業者情報システム入力、制度の普及・推進を図る。

(単位:千円)

当初予算額	15,000
-------	--------

補正予算額	△ 2,511
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	12,489
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	10,436
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	10,436
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0
計	10,436	

(参考)

前年度決算額	11,568
--------	--------

評価結果	経営所得安定対策（直接支払推進事業）の円滑な事業実施を図るため必要であり、今後も継続して実施していく。
------	---

農023	項目名	市民農園設置事業費
------	-----	-----------

主要な施策	市民農園設置事業費	ページ	36	所属名
-------	-----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	1,798

補正予算額	△ 18
-------	------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,780
-------	-------

本年度決算額	1,652
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	1,652
	一般財源	0
計		1,652

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,652
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P162 (農023)

【事業の概要】

- 市民農園の開設
 里仁地区：S53年度、滝山・叶地区：S63年度、祢宜谷地区：H4年度、
 布勢地区：H7年度、湖山地区：H18年度、吉岡地区：H20年度
- 開設した市民農園の運営・管理

【事業の成果】

- 遊休農地の有効活用を図るとともに、農業を通じてレクリエーションの機会を市民に提供するため、鳥取地域7地区（里仁・布勢・滝山・叶・祢宜谷・湖山・吉岡）の農園を希望者に貸し出した。
- 開設区画数：全494区画（66㎡：158区画、33㎡：336区画）
- 区画利用率：93.5%（462区画／494区画）

【今後の課題・方向性】
 新規利用者数を増やし利用率を上げることで、遊休農地を有効活用する必要がある。広報等を利用しながら空区画の情報を広く市民に周知することで、利用率向上を図る。

(参考)

前年度決算額	1,522
--------	-------

評価結果	遊休農地の有効活用を図るとともに、農業を通じてレクリエーションの機会を市民に提供するため、今後も継続して実施する。
------	---

農林水産部
農業振興課

農024	項目名	地域米消費拡大対策事業費
------	-----	--------------

主要な施策	米消費拡大事業費	ページ	36
-------	----------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

当初予算額	1,370
-------	-------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,370
-------	-------

本年度決算額	1,248
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	398
地方債	0
その他	0
一般財源	850
計	1,248

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P162（農024）</p> <p>【事業の概要】 1 希望の小学校において米作り体験学童農園を実施 2 米作り体験学童農園を実施した小学校を対象に米料理教室を開催</p> <p>【事業の成果】 米の消費量が年々減少しており、我が国の食料事情及び伝統的な主食である米の大切さを知る機会が必要であり、この事業を通じて学校教育分野において米の消費拡大及び食育の推進を図った。</p> <p>■内容 小学校で実施される「米づくり体験」、及び「米料理教室」に対して、助成を行う。 (1) 米づくり体験学童農園 22校 委託先：各小学校PTA等 (2) 米料理教室（米づくり体験学童農園実施校対象） 26回 委託先：鳥取市食生活改善推進員連絡協議会</p> <p>■実績 H23年度決算額 1,360千円 H24年度決算額 1,218千円 H25年度決算額 1,248千円</p> <p>(1) 米づくり体験学童農園実施校 H23年度 23校 H24年度 23校 H25年度 22校 (2) 米料理教室実施回数 H23年度 28回 H24年度 26回 H25年度 26回</p> <p>【今後の課題・方向性】 学校の要望に応じて継続して実施するが、農地を確保できない学校に対しての対策を講じる必要がある。</p>

(参考)	前年度決算額	1,218
------	--------	-------

評価結果	学校教育の現場で米の消費拡大や食育の推進を図るために有効な事業であり、1校でも多くの学校で取り組まれるよう推進していく。
------	--

農025	項目名	果樹等安定生産支援事業費補助金
------	-----	-----------------

主要な施策	果樹等安定生産支援事業費	ページ	36
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P163（農025）

【事業の概要】
 気象条件により、収量が大幅に左右されやすい果樹（梨、柿、ぶどう）及び大豆に対して、所得減少を最小限に抑えることで次年度への生産意欲を向上させ、離農を食い止めるとともに、産地を維持するため、共済掛金の一部を助成することにより、共済加入促進を行う。

- 果樹共済に加入するための掛金のうち1,625/10を補助。
 国 50% 市 16.25% 農家 33.75%
- 大豆共済に加入するための掛金のうち1,625/10を補助。
 国 55% 市 16.25% 農家 28.75%

【事業の成果】

- 梨、柿、ぶどうを生産する農家（263人）が果樹共済へ加入する際の掛金に対して助成を行った。
- 大豆を生産する農家（123人）が大豆共済へ加入する際の掛金に対して助成を行った。

【今後の課題・方向性】
 果樹・大豆の安定生産につながるよう、今後も引き続き実施するとともに、さらなる共済への加入促進を図る。

(単位:千円)

当初予算額	2,400
補正予算額	0

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,400
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,370
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,370
計	2,370

(参考)

前年度決算額	2,433
--------	-------

評価結果	果樹・大豆の安定生産につながるよう、今後も引き続き実施するとともに、さらなる共済への加入促進を図る。
------	--

農026	項目名	果樹振興対策事業費
------	-----	-----------

主要な施策	園芸産地づくり事業費	ページ	36	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	23,391

補正予算額	△ 4,797
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	18,594
-------	--------

本年度決算額	17,640
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	13,613
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4,027
計		17,640

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】 生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234
【9次総の施策体系】 5101
【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P164 (農027)、6月補正・P16 (農001)
 8月補正・P19 (農001)
【事業の概要】
 果樹生産の総合的な振興を図り、消費拡大、生産者の意欲向上を目的とし、果樹の生産から出荷、販売に際して支援する。
【事業の成果】
 ①果樹振興対策事業 (単市)
 ・柿 (輝太郎) の新改植に伴う苗木購入費用 (生産者2件) と梨販売促進に係る経費 (鳥取いなば農協) に対し助成を行い、生産振興と販売促進を図った。
 ・梨生産面積の減少を食い止めることを目的とし、電動剪定ばさみ購入費用に対し助成を行い (生産者15件) 生産者の剪定作業の労力の軽減化を図った。
 ・桃の果樹園に防蛾灯を設置する費用に対し助成を行い (12灯設置) 品質向上を図った。
 ②次世代鳥取梨ブランド創出事業 (県・市)
 ・梨の新品種の導入とそれに伴う果樹棚等の基盤整備に係る費用に対し助成を行い (生産者11件) 鳥取のブランド梨の生産振興を図った。
 また、新改植を行った生産者に対し、育成促進奨励金で支援を行った。 (生産者8件)
 ③やらいや果樹王国復権事業
 ・果樹園の荒廃を防ぐことを目的とし、梨・ぶどうの果樹園の新改植に伴う費用に対し助成を行い (生産者2件)、果樹園流動化の取り組みを図った。
【今後の課題・方向性】
 本市では果樹栽培が盛んに行われてきたが、生産者の高齢化・後継者不足、販売価格の低迷等により、生産者数、栽培面積、生産量ともに減少を続けている。今後も、梨や柿などの新品種の導入によるブランド化を図り、生産者の所得向上と果樹生産の振興のため、引き続き支援を行っていく。

(参考)

前年度決算額	4,778
--------	-------

評価結果	今後も、更なる担い手の育成と果樹の生産振興を図るため、継続して支援を行っていく。また、新品種や優良品種の導入を推進し、生産者の所得向上を図るとともに、産地の維持・拡大に努めていく。
------	--

農林水産部
農業振興課

農027	項目名	平成25年度梨春期低温降雹被害対策緊急支援事業費補助金
------	-----	-----------------------------

主要な施策	園芸産地づくり事業費	ページ	36	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	0

補正予算額	3,105
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,105
-------	-------

本年度決算額	3,104
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	1,552
地方債	0
その他	0
一般財源	1,552
計	3,104

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 8月補正・P19（農002）

【事業の概要】
 平成25年春期の低温により梨の生育が停滞して防除回数が増えていることに加え、降雹・霰により幼果や葉が傷つく被害が発生していることから、緊急防除を行って病害虫の蔓延を防ぐ等、梨の生産安定と生産者の営農意欲及び梨ブランドの維持・向上を図る。

- ・支援事業の内容
 梨の緊急防除に要する経費（農薬代）への助成
- ・事業実施主体（対象農家）
 農業協同組合、生産組織、農業者
 鳥取市が認めた春期低温、降雹・霰の被害があった地域（鳥取市全域）で、5a以上の梨栽培を行う農家（ビニールハウス栽培は除く）
- ・助成金額
 10aあたり2,600円の定額助成
 殺菌剤、殺虫剤各1剤の農薬代10aあたり3,900円の2/3助成
 （県1/3、市1/3、JA組合員であればJAが1/3を負担）

【事業の成果】
 鳥取市内の梨果樹園被害面積 11,939.6a（対象農家数320戸）

【今後の課題・方向性】
 平成25年度の低温等被害による緊急支援事業であり、平成25年度単年度の事業である。

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	平成25年度単年度の緊急支援対策事業であるため、平成25年度で終了とする。
------	---------------------------------------

農林水産部
農業振興課

農028	項目名	米粉活用普及推進事業費
------	-----	-------------

主要な施策	地産地消推進事業費	ページ	36	所属名
-------	-----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	4,776

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	4,776
-------	-------

本年度決算額	4,067
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,067
計	4,067

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P164 (農028)

【事業の概要】
 鳥取県は、水田の有効活用による米粉用米の生産拡大を図るため、平成21年～23年度まで、学校給食用米粉パンを対象に、米粉用米の生産から加工、消費までの一貫したモデル事業を実施した。平成23年度で鳥取県の支援事業は終了したが、鳥取市は今後も支援を継続している。
 米粉パンを定期的に学校給食で供給することで、米粉の普及を図り、米の消費・生産拡大を狙い、耕作放棄地の解消と水田の有効利用を推進することを目的とする。

【事業の成果績】
 学校給食への助成
 県産米を使用した米粉パンの回数増に伴う米粉パンと小麦粉パンの経費の差額を助成。
 実施期間 平成24年度～平成26年度(3年間)
 補助対象事業者 公益財団法人鳥取県学校給食会
 ※H21.12月から事業実施
 H23年度決算額 3,315千円(491,031食)
 H24年度決算額 4,435千円(328,798食)
 H25年度決算額 4,067千円(301,956食)

【今後の課題・方向性】
 米粉用米の生産拡大や、消費拡大を行う上でも有効な手段として継続して実施。

(参考)

前年度決算額	4,435
--------	-------

評価結果	米粉の普及、米の消費・生産拡大を図り、耕作放棄地の解消と水田の有効利用を推進することにつながるため、今後も継続して実施する
------	---

農029	項目名	特別栽培農産物生産振興事業費
------	-----	----------------

主要な施策	特別栽培農産物生産振興事業費	ページ	36	所属名
-------	----------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	5,000

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	5,000
-------	-------

本年度決算額	4,190
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4,190
計		4,190

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P165 (農029)

【事業の概要】

- 1 特別栽培米の出荷に対して支援を行う出荷奨励
- 2 特別栽培農産物（水稻を除く）の生産に対して支援を行う生産奨励

【事業の成果】

- 1 特別栽培米の出荷11,918袋に対して支援を行い、特別栽培米の生産振興を図った。
- 2 特別栽培農産物19.1haに対して支援を行い、特別栽培農産物の生産振興を図った。

【今後の課題・方向性】
 消費者ニーズの高い安全・安心な減化学肥料米の生産・出荷を促進し、鳥取産米のブランド化を図るため、特別栽培米の出荷、また、環境に優しい農業への取り組みを推進するため、特別栽培農産物（水稻を除く）の生産に対して支援を行う必要がある。

(参考)	
前年度決算額	4,614

評価結果	減農業、減化学肥料等で生産された安心安全な農産物のニーズは高く、取り組み拡大に向け検討していくことが必要と考える。
------	---

農林水産部
農業振興課

農030	項目名	新嘗祭献穀米事業費
------	-----	-----------

主要な施策	特別栽培農産物生産振興事業費	ページ	36
-------	----------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P165（農030）

【事業の概要】
 新嘗祭献穀事業は、県の各総合事務所農林局の輪番で行われており、平成25年度は、鳥取市で実施。

【事業の成果】
 日本古来の伝統行事である新嘗祭の献穀に奉仕する者を支援し、新嘗際に献穀する献穀米の生産に係る諸行事の円滑な実施を図った。

【今後の課題・方向性】
 これを契機として、さらなる農業振興の機運を醸成する。

(単位:千円)	当初予算額	528
---------	-------	-----

補正予算額	56
-------	----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	584
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	584
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	584
	計	584

(参考)	前年度決算額	0
------	--------	---

評価結果	本年度のみの事業であり、事業完了により終了。
------	------------------------

農031	項目名	地域特産品振興対策事業費
------	-----	--------------

主要な施策	地域生産振興対策事業費	ページ	36
-------	-------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P166（農031）

【事業の概要】
 市内各地で生産されており、作付が拡大している白ネギ・ブロッコリー・アスパラガス・生姜の市場等への出荷に対して支援することで、市場等への出荷量を確保し本市農産物の特産品化を図る。
 作付拡大している白ネギ・ブロッコリー・アスパラガス・生姜に対する出荷奨励。
 （作物ごとに定めた単価に出荷数量を乗じる）
 [振興作物]
 白ネギ 15円/kg、ブロッコリー 65円/kg、アスパラガス 110円/kg
 生姜 5円/kg、JA保管施設を利用した生姜 25円/kg

【事業の成果】
 JAを経由して出荷を行った、白ネギ（281,065kg）、ブロッコリー（22,908.5kg）、アスパラガス（16,414.33kg）、生姜（5,416kg）、JA保管施設を利用した生姜（2,970kg）に対して支援を行った。

【今後の課題・方向性】
 今後も継続して実施するとともに、地域特産品のさらなる推進と生産振興を図る。

(単位:千円)

当初予算額	8,672
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	8,672
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	7,612
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	7,612
計	7,612	

(参考)

前年度決算額	7,878
--------	-------

評価結果	地域特産品のさらなる推進と生産拡大を図るとともに、振興作物の検討を行いながら今後も継続して実施する。
------	--

農032	項目名	有機農業支援事業費
------	-----	-----------

主要な施策	地域生産振興対策事業費	ページ	36
-------	-------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P166（農032）

【事業の概要】
 担い手農業者が、鳥取いなば農業協同組合等から購入する有機堆肥・肥料の購入費に対する支援。

【事業の成果】
 有機堆肥（1,002t）、有機肥料（401t）に対して支援を行い、環境に優しい農業、循環型農業の促進を図った。

【今後の課題・方向性】
 環境に優しい農業、有機資源のリサイクルに着目した循環型農業が注目されており、今後有機肥料等の利用の促進を図っていくとともに、対象肥料のさらなる検討が必要である。

(単位:千円)

当初予算額	4,800
-------	-------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	4,800
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	3,740
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	3,740
	計	3,740

(参考)

前年度決算額	3,994
--------	-------

評価結果	環境に優しい農業、有機資源のリサイクルに着目した循環型農業が注目されており、今後有機肥料等の利用の促進を図っていくとともに、対象肥料のさらなる検討が必要である。
------	--

農033	項目名	少量多品目チャレンジ支援事業費
------	-----	-----------------

主要な施策	地域生産振興対策事業費	ページ	36	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	6,974

補正予算額	△ 6,140
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	834
-------	-----

本年度決算額	796
--------	-----

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	796
計		796

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234
【9次総の施策体系】5101
【予算計上の経過】
予算事業別概要目次
当初予算・P167(農033)、8月補正・P20(農003)

【事業の概要】
①農産物直売促進支援事業(補助率:県1/4・市1/4)H24年度で終了
■事業対象者 直売施設への販売額を3年後に5割向上を目指す生産者
■補助対象 研修会の開催、先進地視察研修費、パイプハウス、管理機、播種機等の農業機械及び出荷調整用機器類、充填機、真空包装機等加工製造に要する備品
②白ネギ・アスパラガス生産拡大支援事業(市:1/3)H25年度から新規(※白ネギはH25年度のみ実施)
■事業対象者 白ネギ・アスパラガスの生産規模拡大を目指す生産者
■補助対象 白ネギ皮剥き機、白ネギコンプレッサー
アスパラガスの作付に要する圃場整備、資材
③直売所販売促進等支援事業(野菜生産競争力強化促進事業)(市:1/2)
■事業対象者 直売所運営協議会 ■補助対象 残留農薬検査試薬

【事業成果】
①小型パイプハウス等の導入を行い葉物野菜を中心に生産面積を増反し、生産量拡大を行った。
②白ネギに関しては事業申請がなかったものの、アスパラガスの圃場整備に関しては作付面積の増反と資材購入に関して支援し、生産拡大を図った。
③平成24年度に残留農薬検査室の整備を行い、平成25年度に施設運営を円滑に機能させるため残留農薬検査試薬のキット購入に支援、安心・安全な農産物の提供に努めた。

【今後の課題・方向性】
①平成24年度で終了し、平成25年度より魅力ある中山間特産物等育成支援事業継承。
②白ネギに関しては別事業で継承し、アスパラガスのみの支援とする。
③残留農薬検査室を円滑に利活用し、安心・安全な農産物の提供のためにも継続して試薬購入に対し支援する。

(参考)

前年度決算額	3,668
--------	-------

評価結果	中山間地域のハウス導入等の支援による中山間地域の活性化や耕作放棄地の解消、残留農薬の検査試薬代の支援による安全な農産物の提供、圃場整備等の支援による作付面積の拡大などの実績が上がっており、3事業とも継続実施していく。
------	--

農林水産部
農業振興課

農034	項目名	湖山池流入有機質肥料等削減事業費
------	-----	------------------

主要な施策	地域生産振興対策事業費	ページ	36
-------	-------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234
-------	----------------------------------

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	456

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	456
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	434
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	434
	計	434

【9次総の施策体系】5101
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P167 (農034)
【事業の概要】 1 元肥一発施用肥料購入支援事業 2 土壌診断活用促進助成事業 3 環境に優しい農業啓発パンフレット(チラシ)の作成
【事業の成果】 1 元肥一発施用肥料購入については、1,066袋(約76ha)の購入について支援を行った。 2 79件のほ場について土壌診断に係る経費を支援し、ほ場の成分分析を行った。 3 啓発パンフレット(チラシ)を3回配布し、湖山池周辺の農業者に啓発を行った。
【今後の課題・方向性】 湖山池周辺の農業者について、事業の目的が理解されつつある状況であり、今後更なる啓発、取り組み支援等を行うことで、湖山池の富栄養化抑制等、環境に優しい農業を推進していく必要がある。

(参考)	
前年度決算額	384

評価結果	湖山池将来ビジョン推進計画に定められた、農業生産活動に伴う負荷低減を図る取り組みの一つとして、今後も施策を拡充していきながら、本取り組みを推進していきたい。
------	--

農035	項目名	みんなでやらいや農業支援事業費
------	-----	-----------------

主要な施策	みんなでやらいや農業支援事業費	ページ	36
-------	-----------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	29,560

補正予算額	△ 4,127
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	25,433
-------	--------

本年度決算額	17,422
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	11,686
地方債	0
その他	0
一般財源	5,736
計	17,422

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P168 (農035)</p> <p>【事業の概要】 事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。 補助率：ハード 県1/3、市1/6 ソフト 県1/2、市1/6</p> <p>【事業の成果】 ○がんばる農家プラン 河原（1件：継続分）田植え機他 JA（1件：継続分）大型ハウス6棟 ○がんばる地域プラン 鹿野（4件）移送用トレーラー、機械格納庫、市場調査委託費他 上記の事業に対し助成を行い、農業者の所得向上への取り組みと地域農業の振興を図った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況下である。その中で、生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する計画（プラン）に対し引き続き支援を行い、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図っていく。</p>

(参考)	
前年度決算額	24,606

評価結果	本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況下である。その中で、生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する計画（プラン）に対し引き続き支援を行い、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図っていく。
------	---

農036	項目名	「とびっきり鳥取」農産物ブランド化事業費
------	-----	----------------------

主要な施策	鳥取地域ブランド農産物育成支援事業費	ページ	36
-------	--------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P168（農036）

【事業の概要】
 合併による新市の各地域の特徴を生かした農産物を特産品として育成しブランド化することで、一般の農産物と差別化し販売力の強化と、鳥取のネームバリューを高め、本市の農業振興を図る。

【事業の成果】
 登録された農産物を利用したレシピコンテストを行い、レシピ集を各小中学校、量販店に配布し、市民へのPRを行った。

【今後の課題・方向性】
 制度が上手く機能していないので、今一度登録制度を見直したうえで、登録品目の精査を行う必要がある。

（単位：千円）	当初予算額	134
---------	-------	-----

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	134
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	4
--------	---

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4
計	4	

(参考)	前年度決算額	0
------	--------	---

評価結果	制度の見直しを行い、より良いものを差別化・特産品化することで本市の農業振興を図っていく。
------	--

農037	項目名	鳥取地域ブランド農産物育成支援事業費補助金
------	-----	-----------------------

主要な施策	鳥取地域ブランド農産物育成支援事業費	ページ	36
-------	--------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P169（農037）

【事業の概要】
 ブランド農産物を一般の農産物と差別化することにより、販売力の強化と、鳥取のネームバリューを高め、本市の農業振興を図る。

【事業の成果】
 2団体にブランド農産物を宣伝するために必要な経費を補助し、店頭や、県外などへのPRを行った。

【今後の課題・方向性】
 ブランド農産物の登録制度が上手く機能していないため見直しを図る必要があり、それに伴い支援の在り方も精査していく必要がある。

(単位:千円)	当初予算額	800
---------	-------	-----

補正予算額	△ 453
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	347
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	97
--------	----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	97
計	97	

(参考)	前年度決算額	104
------	--------	-----

評価結果	農産物をブランド化し、地域の活性化等を図ることは大切であるが、現在の登録品目がそれにふさわしい物なのか、基準の見直しを行い精査する必要がある。
------	---

農038	項目名	農産物販路拡大支援事業費
------	-----	--------------

主要な施策	鳥取地域ブランド農産物育成支援事業費	ページ	36
-------	--------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	8,848

補正予算額	303
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	9,151
-------	-------

本年度決算額	8,566
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2,190
一般財源	6,376
計	8,566

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	2,190
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】生産流通振興室 0857-20-3074</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P169（農038）、8月補正・P20（農004）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 鳥取市農業公社に専門職員を1名配置し、京阪神圏域で本市の農産物、加工品の特産品の販路拡大を推進する。 関西圏を中心に、プチマルシェ事業、グリーンマーケット事業、イルオットマルシェ事業を展開し農産物等の販売・PRを行なうことで、生産者の所得、生産意欲向上に繋げる。 <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 鳥取市農業公社に専門職員を1名配置し、PR活動や消費者・市場のニーズ把握、特産品の発掘等の事業を委託し、本市の農産物、加工品等の特産品を京阪神圏域に向け販路拡大を図った。 関西圏を中心に、プチマルシェ事業272回、グリーンマーケット事業39回、イルオットマルシェ事業4回実施し、本市の農産物の販売とPRを行った。これにより、生産者の所得、生産意欲の向上と本市への誘客PRを図った。 <p>【今後の課題・方向性】 鳥取自動車道を活かし、本市の農産物、加工品等の特産品を関西圏等に向け販路拡大を図る。また、プチマルシェ事業、グリーンマーケット事業、イルオットマルシェ事業を生産者と業者により実施することで、ニーズと合致した仕組み・事業となるよう図り、さらなる生産者の所得、生産意欲向上に繋げる。</p>
--

(参考)	
前年度決算額	5,736

評価結果	鳥取自動車道を活かし、本市の農産物、加工品等の特産品を関西圏等に向け販路拡大を図る。また、プチマルシェ事業、グリーンマーケット事業、イルオットマルシェ事業を生産者と業者により実施することで、ニーズと合致した仕組み・事業となるよう図り、さらなる生産者の所得、生産意欲向上に繋げる。
------	---

農039	項目名	農作業受託組織体制整備事業費補助金
------	-----	-------------------

主要な施策	農作業受託組織体制整備支援事業費	ページ	36
-------	------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P170（農039）

【事業の内容】
 兼業農家の増加や農業従事者の高齢化により増加する農家からの農作業受託に対応するため、農作業受託組織の体制の整備を支援。
 事業実施主体 グリーンもちがせ
 補助対象経費 コンバイン（4条刈）1台

【事業の成果】
 グリーンもちがせのコンバイン1台（4条刈）を新規に購入（機械の更新）をすることにより、農作業受託に対応できる体制を整備し、用瀬地域の農業基盤の維持を図る。

【今後の取り組み】
 継続して実施する。

(単位:千円)

当初予算額	2,512
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	2,512
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	2,512
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,512
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2,512
一般財源	0
計	2,512

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	農作業受託組織の体制整備を支援することで耕作放棄地の発生を防ぎ、地域の農業を守ることができるため、必要な事業として今後も継続して実施していく。
------	---

農040	項目名	環境保全型農業直接支援対策交付金
------	-----	------------------

主要な施策	環境保全型農業直接支援対策交付金	ページ	36	所属名
-------	------------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	3,287

補正予算額	△ 784
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,503
-------	-------

本年度決算額	1,366
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	683
地方債	0
その他	0
一般財源	683
計	1,366

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P170 (農040)

【事業の概要】

- 1 化学肥料・化学合成農薬5割以上低減及びカバークロップの取り組みを組み合わせる行う営農活動に対して支援
- 2 化学肥料・化学合成農薬5割以上低減及び炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用の取り組みを組み合わせる行う営農活動に対して支援
- 3 化学肥料・化学合成農薬不使用の有機農業の取り組みを行う営農活動に対して支援

【事業の成果】

- 1 化学肥料・化学合成農薬5割以上低減及びカバークロップの取り組みを行った農業者4名(12.2ha)に対して支援を行い、環境に優しい農業の推進を図った。
- 2 化学肥料・化学合成農薬5割以上低減及び炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用の取り組みを行った農業者1名(5.0ha)に対して支援を行い、環境に優しい農業の推進を図った。
- 3 化学肥料・化学合成農薬不使用の有機農業者21名(19.2ha)に対して支援を行い、環境に優しい農業の推進を図った。

【今後の課題・方向性】
 環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を通じて、農業生産全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していくことで、地球温暖化防止及び生物多様性保全を図る。

(参考)	
前年度決算額	1,267

評価結果	地球温暖化防止及び生物多様性保全を図るため、参加農家が増加するように検討しながら実施する。
------	---

農林水産部
農業振興課

農041	項目名	とっとり発！6次産業化総合支援事業費
------	-----	--------------------

主要な施策	とっとり発！6次産業化総合支援事業費	ページ	36	所属名
-------	--------------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	11,463

補正予算額	2,400
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	13,863
-------	--------

本年度決算額	13,834
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	9,223
地方債	0
その他	0
一般財源	4,611
計	13,834

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P171（農041）、8月補正・P21（農005）

【事業の概要】
 農林漁業者自らが生産、加工、販売までを主体的に取り組む6次産業化や、農林水産業と商工業が連携して商品製造等に取り組む農商工連携を推進する取り組み（ハード、ソフト事業）に対し支援を行う。
 補助率 1/2（内訳：県1/3 市1/6）

【事業の成果】
 ・農家取り組む6次産業化推進事業
 鳥取2件（加工所・直売所、田植機、トラクター、白ネギ皮剥ぎ機、井戸掘削等）
 気高1件（ハウス、作業選果場、トラクター、つる刈機等）

【今後の課題・方向性】
 農林水産物価格が低迷傾向にある中、農林漁業者の所得確保の手段のひとつとして6次産業化（農商工連携）の取組が有効と考えられるが、6次産業化への取組には、新たな加工機械導入等の大きな投資が必要となる。
 このため、こうした取り組みに対し継続して支援を行い、農林漁業者の所得向上と地域経済の活性化を図っていく。

(参考)	
前年度決算額	10,383

評価結果	農林水産物価格が低迷傾向にある中、農林漁業者の所得確保の手段のひとつとして6次産業化（農商工連携）の取組が有効と考えられるが、6次産業化への取組には、新たな加工機械導入等の大きな投資が必要となる。 このため、こうした取り組みに対し継続して支援を行い、農林漁業者の所得向上と地域経済の活性化を図っていく。
------	--

農林水産部
農業振興課

農042	項目名	魅力ある中山間特産物等育成支援事業費
------	-----	--------------------

主要な施策	魅力ある中山間特産物等育成支援事業費	ページ	36
-------	--------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 8月補正・P21（農006）

【事業の概要】
 地域の特色を活かした魅力ある特産物の導入や特産品の開発、耕作放棄地の再生等に必要経費を支援することで、兼業農家や定年帰農者などの新たな担い手の育成を図り、中山間地の活性化と、農地の保全を目指す。

【事業の成果】
 新規の農作物を定植することで、耕作放棄地26.5a解消することができた。また、ハウスや、機械導入により、今後の生産拡大等につながった。
 ○平成25年度事業の実績
 ・パイプハウス 4棟
 ・機械購入 1件（管理機等）
 ・耕作放棄地再生基盤整備 2件
 ・ソフト事業 2件（苗木、肥料代）

【今後の課題・方向性】
 中山間地域の活性化のため、耕作放棄地の再生利用や、新規農産物の生産などを推進する必要がある。

(単位:千円)

当初予算額	0
補正予算額	2,563
予算流・充用額	0

最終予算額	2,563
本年度決算額	2,084

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	1,423
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	661
計	2,084	

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	今後も中山間地域の活性化、農地保全のため支援を継続していく。
------	--------------------------------

農043	項目名	畜産振興対策事業費
------	-----	-----------

主要な施策	畜産振興対策事業費	ページ	36	所属名
-------	-----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	畜産業費

(単位:千円)	
当初予算額	3,179

補正予算額	1,179
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	4,358
-------	-------

本年度決算額	4,228
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4,228
計		4,228

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P171（農042）、6月補正・P2（農002）

【事業の概要】
 畜産農家の負担軽減と、良質の家畜の育成の支援をすることで本市の畜産振興を図る。
 ○肉用牛・乳用牛放牧奨励事業
 ○肥育牛素牛安定導入対策事業
 ○肉用牛肥育経営体質強化対策事業

【事業の成果】
 畜産業の経営安定を図ることで、安定した高品質の牛肉や牛乳を消費者に提供した。
 肉用牛・乳用牛放牧奨励事業 H23年度：10人 H24年度：12人 H25年度：14人
 肥育牛素牛安定導入対策事業 H23年度：8人 H24年度：9人 H25年度：8人
 肉用牛肥育経営体質強化対策事業 H23年度：8人 H24年度：10人 H25年度：7人

【今後の課題・方向性】
 畜産経営の現状を十分把握したうえで対象者、事業内容を精査していく必要がある。

(参考)	
前年度決算額	3,026

評価結果	事業内容を精査しながら継続して支援することで、畜産農家の経営安定を図る。
------	--------------------------------------

農林水産部
 農業振興課

農044	項目名	畜産環境等整備事業費
------	-----	------------

主要な施策	畜産振興対策事業費	ページ	36
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	畜産業費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P172（農043）

(単位:千円)

当初予算額	168
-------	-----

【事業の概要】
 西日本ジェイエイ畜産の臭気対策として、さまざまな対策が成されてきた。その結果、施設外部への臭気漏洩の低減には一定の効果は上がっている。しかし、依然羽根や粉塵と共に飛散する臭気が地域住民の生活に影響を及ぼしている状況であることから、更なる臭気低減対策を行っている。

補正予算額	0
-------	---

【事業の成果】
 鶏舎間に設置された防塵ネットを改良することにより、鶏舎から排出される羽根や粉塵をネットに効率よく吸着させ、漏洩する臭気の低減された。

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	168
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

【事業の課題・方向性】
 臭気がゼロになることは考えづらいが、臭気要因を探りながら継続的に軽減措置をとることが近隣住民の理解を得られ、しいては畜産振興につながるため、今後も継続して支援していく。

本年度決算額	168
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	168
計	168	

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	今後も基準値を超えないよう臭気数値を低減していくため、継続して支援を行う。
------	---------------------------------------

農045	項目名	和牛再生促進事業費
------	-----	-----------

主要な施策	畜産振興対策事業費	ページ	36
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	畜産業費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P172（農044） 6月補正・P17（農003）

【事業の概要】
 生産者の畜産経営体質の強化を図るため、優良繁殖雌牛の導入に対し支援

【事業の成果】
 優良繁殖雌牛14頭の導入支援及び増頭に伴う堆肥舎整備の支援を行うことで、畜産農家の初期投資を軽減し、経営体質強化を図った。

【今後の課題・方向性】
 配合飼料価格の高騰が右肩上がりが続いている中、枝肉価格は低落し、畜産経営の収益性が低下している。また、和牛農家は初期投資の負担が大きいことから規模拡大が停滞している状況であり、現状に合った更なる支援を行うことで生産者の畜産経営体質を強化するとともに、本市における和牛ブランド力の向上を図る。

(単位:千円)

当初予算額	1,356
補正予算額	208
予算流・充用額	0

最終予算額	1,564
本年度決算額	1,535

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	312
その他	0

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	720
	地方債	0
	その他	312
	一般財源	503
計	1,535	

(参考)

前年度決算額	62
--------	----

評価結果	本市における和牛のブランド力向上のため、生産者の経営体質強化は必要であり、今後も経営体質強化に向けた取り組みを実施する。
------	--

農046	項目名	鳥取地どりブランド生産拡大支援事業費補助金
------	-----	-----------------------

主要な施策	畜産振興対策事業費	ページ	36
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	畜産業費

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初・P173（農045）

【事業の概要】
 ○鳥取地どりの生産拡大、新規生産を行う者に対し鶏舎整備費等に対して支援
 ○鳥取地どりを生産する者に対して販促費用の一部支援
 ○鳥取地どりを年間5千羽以上導入する農業者に対して、雛と飼料購入費の一部支援

【事業の成果】
 鳥取地どりの雛購入と、飼料購入に対し支援を行った。

【今後の課題・方向性】
 平成24年度に食鳥処理施設が設置されたことで、増羽による食鳥処理が可能となり、鳥取地どりの安定した生産・供給が可能となり、更なる消費拡大が見込まれる。よって、鳥取地どりブランドの確立を目指し、増産による経営が軌道に乗るまで（平成27年度まで）雛購入、飼料代の支援を継続して行う必要がある。

(単位:千円)

当初予算額	3,321
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	3,321
本年度決算額	2,985

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,985
計	2,985

(参考)

前年度決算額	6,809
--------	-------

評価結果	鳥取地どりブランドの確立を目指し、増産による経営が軌道に乗るまで（平成27年度まで）雛購入、飼料代の支援を継続して行う必要がある。
------	---

農047	項目名	戸別所得補償経営安定推進事業費
------	-----	-----------------

主要な施策	地域農政推進対策事業費	ページ	37	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)	
当初予算額	6,890

補正予算額	626
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	7,516
-------	-------

本年度決算額	7,475
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	7,475
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	7,475

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P173 (農046)、8月補正・P22 (農007)

【事業の概要】
 平成24年度より国の戸別所得補償経営安定推進事業を活用し全市域の各集落を対象として人・農地プランを作成する。
 <1>合意形成を図りながら人・農地プランを作成することで、地域の担い手や農地の利用調整を推進。
 <2>人・農地プランに位置づけられた担い手への農地集積などに対する支援制度。

【事業の成果】
 <1>人・農地プラン作成に係る活動
 ①人・農地プラン作成地域 14地域
 ②人農地プランを作成した集落 83集落
 <2>人・農地に基づいて担い手への農地集積に協力した農家への協力金事業
 ①経営転換協力金 2,300千円(5戸)
 ②分散錯圃解消協力金 93千円(1.9ha)

<実績>
 平成24年度決算額 901千円
 平成25年度決算額 7,475千円

【今後の課題・方向性】
 国事業に合わせ実施。

(参考)	
前年度決算額	5,106

評価結果	継続して実施し、地域の担い手に農地を集積することで、高齢化、後継者不足、農地の有効活用に対応し集落の活性化を図る。
------	---

農林水産部
農業振興課

農048	項目名	農地流動化推進事業費補助金
------	-----	---------------

主要な施策	農地流動化推進事業費	ページ	37
-------	------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P174（農047）

(単位:千円)

当初予算額	9,412
補正予算額	4,132
予算流・充用額	0

【事業の概要】
 農地の流動化促進及び優良農地の確保を図り、認定農業者の規模拡大を増進することで地域農業の担い手となる効率的な経営体の育成を図る。
 認定農業者が3年以上の賃借を伴う利用権設定を行った場合に10aあたり8,000円の助成金を交付

【事業の成果】
 平成23年度実績 交付対象農地面積 13,062.9a
 平成24年度実績 交付対象農地面積 14,335.6a
 平成25年度実績 交付対象農地面積 16,570.6a

最終予算額	13,544
本年度決算額	13,256

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	40
その他	0

【今後の課題・方向性】
 担い手への農地の集積は地域農業の振興に有効であり、継続して事業を実施する。

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	4,228
	地方債	0
	その他	40
	一般財源	8,988
計	13,256	

(参考)

前年度決算額	11,468
--------	--------

評価結果 地域農業の振興のため、中心的担い手である認定農業者への農地集積を図ることは必要で、経営安定や耕作放棄地の発生防止に資する事業であり、今後も継続して実施する。

農049	項目名	新規就農者支援事業費補助金
------	-----	---------------

主要な施策	新規就農者支援事業費	ページ	37	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)	
当初予算額	12,798

補正予算額	4,257
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	17,055
-------	--------

本年度決算額	16,170
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	9,740
地方債	0
その他	0
一般財源	6,430
計	16,170

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P174 (農048)

【事業の概要】
 新規就農者が就農の際に必要な機械施設の整備、農地賃借料に対し助成を行い、就農時負担軽減を図るとともに、経営の早期安定化を図る。

【事業の成果】
 平成23年度実績
 ・農地賃借料助成対象者 19名
 ・機械等助成対象者 7名
 平成24年度実績
 ・農地賃借料助成対象者 19名
 ・機械等助成対象者 11名
 平成25年度実績
 ・農地賃借料助成対象者 22名
 ・機械等助成対象者 14名

【今後の課題・方向性】
 新規就農者の就農初期の負担軽減と経営の早期安定化のためには、機械施設整備の導入、農地賃借料の助成は必要であり、継続して事業を実施する。

(参考)

前年度決算額	10,946
--------	--------

評価結果	新規就農者対策は、本市の農業後継者確保に有効な施策であり今後も継続していく必要がある。
------	---

農林水産部
農業振興課

農050	項目名	多様な集落営農支援事業費補助金
------	-----	-----------------

主要な施策	意欲ある担い手支援事業費	ページ	37	所属名
-------	--------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)	
当初予算額	7,700

補正予算額	△ 2,704
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	4,996
-------	-------

本年度決算額	4,996
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	3,330
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1,666
計		4,996

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P175 (農050)

【事業の概要】
 農地の荒廃、担い手の高齢化や後継者不足を改善する方法の一つとして、集落営農組織の育成及び経営発展を図る。

【事業の成果】
 平成25年度の実績
 組織化支援事業 (実績 なし)
 経営多角化支援事業 (実績 なし)
 機械施設整備支援事業
 (実績 上原: 4条刈りコンバイン、保管庫兼作業場 4,996,000円)
 平成23年度決算額 1組織 3,550千円
 平成24年度決算額 2組織 5,321千円
 平成25年度決算額 1組織 4,996千円

【今後の課題・方向性】
 事業を継続して実施し、農事組合法人や任意の集落営農組織の育成及び経営発展を図る。

(参考)	
前年度決算額	5,321

評価結果	継続して実施し、集落営農組織の育成及び経営改善による農家の所得向上とむらづくりの活性化を図る。
------	---

農林水産部
 農業振興課

農051	項目名	企業等農業参入促進支援事業費補助金
------	-----	-------------------

主要な施策	意欲ある担い手支援事業費	ページ	37	所属名
-------	--------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)	
当初予算額	800

補正予算額	13,848
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	14,648
-------	--------

本年度決算額	14,648
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	9,765
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4,883
計		14,648

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P175(農050)

【事業の概要】
 建設業等の他分野から参入した企業が、担い手となり農業振興に寄与することを目的として企業の参入促進を図る。

【事業の成果】
 農業用機械施設の整備を支援し、農業参入を促進した。
 平成24年度実績 パイプハウス3棟 1,467千円(きのこ生産)
 平成25年度実績 野菜工場 14,648千円(野菜生産)

【今後の課題・方向性】
 事業実施主体の経営の持続性を担保するため、事業計画の妥当性等を十分に確認する必要がある。
 担い手不足を解消するため、企業の新規参入を促進していく。

(参考)	
前年度決算額	1,466

評価結果	継続して実施し、新しい担い手(企業)の農業参入を図ることにより、地域農業の振興に活かしていく。
------	---

農林水産部
農業振興課

農052	項目名	経営体育成支援事業費
------	-----	------------

主要な施策	意欲ある担い手支援事業費	ページ	37
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P176（農051）

【事業の概要】
 適切な人・農地プランに位置付けられた中心経営体等の経営発展を支援するため、農業用機械等の導入や簡易な土地基盤の整備を行う場合の経費を補助する。

【事業の成果】
 平成25年度実績・決算額
 融資主体型補助事業（ディスクロータリー1台 165千円）

【今後の課題・方向性】
 地域農業の振興のため、中心経営体等の経営発展は必要であり、国事業に併せて実施していく。

(単位:千円)

当初予算額	7,483
補正予算額	△ 7,318

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	165
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	165
--------	-----

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	165
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	165

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	地域農業の振興のため、中心経営体等の経営発展は必要である。国事業に併せて実施していく。
------	---

農053	項目名	湖山池周辺農業振興対策事業費
------	-----	----------------

主要な施策	湖山池周辺農業振興対策事業費	ページ	37
-------	----------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

【問合せ先】農政係 0857-20-3202

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P176（農052）

【事業の概要】
 湖山池の水質浄化のため、県、市がプロジェクトチームを立ち上げ、営農意向アンケート等が行われ、東郷湖程度の塩分濃度の汽水湖とする取り組みが行われた。

【事業の成果】
 湖山池汽水湖化に伴い、水稻作経営から畑作経営に転換するための支援を実施した。

【今後の課題・方向性】
 債務負担期間は平成43年度までであり、対応する事業が発生した場合は、予算措置し事業実施する。

(単位:千円)

当初予算額	3,115
-------	-------

補正予算額	△ 1,322
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,793
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,791
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,791
計	1,791

(参考)

前年度決算額	312,253
--------	---------

評価結果	状況に応じ継続して支援していく。(平成24～43年度)
------	-----------------------------

農054	項目名	鳥取市大規模飼料作経営安定化基金事業費
------	-----	---------------------

主要な施策	湖山池汽水湖化に対応した大規模飼料作経営安定化推進事業費	ページ	37
-------	------------------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)	
当初予算額	6,155

補正予算額	△ 3,961
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,194
-------	-------

本年度決算額	2,179
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	2,179
	一般財源	0
計		2,179

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	9
寄付金	0
繰入金	2,170
諸収入	0
その他	0

事業の概要	<p>【問合せ先】農政係 0857-20-3202</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P177 (農054)</p> <p>【事業の概要】 汽水湖化に伴う飼料作営農について、飼料生産が計画目標数量(2,500kg/10a)を下回る場合に湖山池周辺の集落営農組織に支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 湖山池周辺の集落営農組織が作業受託組織と連携し大規模飼料作の経営安定化に向けた取組等を支援するための基金を設置し、県と市が機動的に支援し、経営の安定化を図る。</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も継続して実施する。</p>
-------	--

(参考)	前年度決算額	76,115
------	--------	--------

評価結果	湖山池の汽水湖化に伴い、水稻生産から飼料生産に転換した集落営農組織の経営安定に必要な事業として今後も継続して実施していく。(当面、平成29年度まで)
------	--

農055	項目名	野生鳥獣被害防止事業費
------	-----	-------------

主要な施策	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	37	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	48,114

補正予算額	2,111
-------	-------

予算流・充用額	465
---------	-----

最終予算額	50,690
-------	--------

本年度決算額	48,120
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	22,332
地方債	0
その他	143
一般財源	25,645
計	48,120

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	143
その他	0

事業の概要

【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233
【9次総の施策体系】5101
【予算計上の経過】
予算事業別概要目次
当初予算・P178 (農055)
【事業の概要】
イノシシ等の被害防止対策に必要な補助金を交付することにより、農林業者が安心して農林業の生産活動を行えるようにし、もって本市農林業の振興を図る。
①有害鳥獣駆除実施事業費補助金 負担割合 県1/3 市2/3
②侵入防止施設整備事業費補助金 負担割合 県1/3 市1/3 (地元1/3)
※非農家 市1/2 (地元1/2)
③イノシシ等捕獲奨励金 負担割合 県1/2 市1/2
④免許取得促進事業 負担割合 県1/3 市2/3
⑤鳥取市鳥獣害対策協議会支援事業 負担割合市1/3 (国 1/2、地元1/6)
⑥イノシシ解体処理施設維持管理費 負担割合 市10/10
⑦新規銃砲取得者の育成・確保、捕獲技術の向上対策事業 負担割合 市10/10
【事業の成果】
①有害鳥獣駆除実施事業費補助金：カラス一斉捕獲 (2回 延べ240人)
②侵入防止施設整備事業費補助金：トタン (L=1,102m)、ワイヤーメッシュ (L=23,215m)、電気柵 (L=36,885m)
③イノシシ等捕獲奨励金：イノシシ (1,811頭)、シカ (709頭)、アライグマ18頭)、ヌートリア (665頭)
④免許取得促進事業：新規取得 (9人)、更新 (3人)
⑤鳥取市鳥獣害対策協議会支援事業：侵入防止柵整備 (L=10,400m、捕獲檻90基)
⑥イノシシ解体処理施設維持管理費：414,876円 (光熱水費、消耗品費、補助金)
⑦新規銃砲取得者の育成・確保、捕獲技術の向上対策事業：新規取得 (1人)、技術向上 (60人)
【今後の課題・方向性】
捕獲した獣肉の活用及び流通できるシステムの構築。

(参考)

前年度決算額	39,197
--------	--------

評価結果	農林水産業被害等の実態を把握しながら、効率的な取り組みを行っていく必要がある。
------	---

農林水産部 農業振興課

農056	項目名	クマ対策事業費
------	-----	---------

主要な施策	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	37	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	655

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	△ 398
---------	-------

最終予算額	257
-------	-----

本年度決算額	82
--------	----

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	56
地方債	0
その他	0
一般財源	26
計	82

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233
【9次総の施策体系】5101
【予算計上の経過】
予算事業別概要目次
当初予算・P178 (農056)
【事業の概要】
近年、人家近くへのクマ出没が頻発しており、住民の安全を確保するための対策を講じ、人間とクマの安全な共存を図る。また果樹園によるクマ出没被害が頻発しており、農家と農作物の安全を確保するための対策を講ずる。

- ツキノワグマ緊急対応体制整備 (出没時安全対策)
負担割合 (県1/2 市1/2) (鳥取3名+国府10名+福部3名+河原2名+用瀬4名+佐治4名 計26名)
- ツキノワグマ注意看板 負担割合 (県1/2 市1/2)
(国府6ヶ所、福部2ヶ所、用瀬4ヶ所)
- クマ追い払い用品負担割合 (県1/2 市1/2)
(唐辛子スプレー、ロケット花火、爆竹、ファースト信号機)
- クマ鈴補助 負担割合 (県1/3 市1/3 地元1/3)
(国府、河原、用瀬、佐治) 100個

【事業の成果】
・ツキノワグマ注意喚起看板 (H23:12枚、H24:11枚、H25:11枚)
・追払用ロケット花火・スプレー (H23:なし、H24:2個、H25:6組)
・クマ鈴 (H23:96個、H24:102個、H25:なし)
・出没時安全対策警備 (H23:なし、H24:延べ11日、H25:延べ2日)

【今後の課題・方向性】
確実な被害状況の把握と出没エリアの予測。
錯誤捕獲での学習不足個体の扱いについて、殺処分を検討していく。

(参考)	
前年度決算額	189

評価結果	近年、ツキノワグマ個体数の増加や錯誤捕獲個体の活動が懸念されている。農作物被害対策として、侵入防止柵設置等の徹底と人身被害対策の充実を図るため、従来の安全対策事業と併せ鳥獣被害対策実施隊の有効活用を推進する必要がある。
------	---

農林水産部
農業振興課

農057	項目名	鳥獣被害対策実施隊設置事業費
------	-----	----------------

主要な施策	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	37
-------	-------------	-----	----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	0

補正予算額	960
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	960
-------	-----

本年度決算額	360
--------	-----

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	360
計		360

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正・P17(農004) 【事業の概要】 鳥獣による被害防止対策を効果的かつ効率的に実施するためには、通常の有害鳥獣捕獲と併せ、捕獲従事者の不在地区などにおける捕獲活動が必要となっており、その対策として鳥獣被害対策実施隊を設置する。</p> <p>①わな設置 箱わな・くくりわな 5基/月</p> <p>②出動手当 銃器 1人/月 わな 5人/月 特定外来生物用箱わな 5人/月</p> <p>③需用費(消耗品費) 事務・作業物品・隊員用腕章等</p> <p>【事業の成果】 ①わな設置 箱わな・くくりわな なし</p> <p>②出動手当 銃器 17人/年 わな 8人/年 特定外来生物用箱わな 4人/年</p> <p>③需用費 事務・作業物品・隊員用腕章等</p> <p>【今後の課題・方向性】 実施隊員の確保(わな猟・第1種銃猟免許所持者)と広域的活動の構築。</p>

(参考)	前年度決算額	0
------	--------	---

評価結果	今後、特に銃猟免許所持者の減少が予測されることから、実施隊員に頼る、また期待する部分は年々大きくなっていくことと思われる。実施隊員として捕獲活動の中で知識を得たり実績を積むことは必要と考えられるので、実施隊員の定数を増やすなどして、若手担い手の捕獲技術向上としても隊員の確保を図る必要がある。
------	--

農058	項目名	市行造林維持管理費
------	-----	-----------

主要な施策	市行造林維持管理費	ページ	37	所属名
-------	-----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	21,163

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	△ 33
---------	------

最終予算額	21,130
-------	--------

本年度決算額	21,087
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	14,778
地方債	0
その他	6,309
一般財源	0
計	21,087

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	6,309
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P179 (農058)

【事業の概要】
 森林経営計画に基づき、市行造林、市有林の保育、間伐材生産等の適正な森林整備を行う。

(事業内容)

①森林国営保険料	479.8ha	988,245円
②委託料		
本所(若葉台 下刈)	0.86ha	315,000円
気高(枝打ち)	2.82ha	577,500円
気高(間伐(切捨))	3.34ha	435,750円
青谷(間伐(搬出))	10.30ha	
(作業道)	4,128m	15,729,000円
佐治(間伐(切捨))	8.11ha	1,316,700円
合計		18,373,950円

【事業の成果】
 平成23年度 5,885千円
 平成24年度 4,434千円
 平成25年度 21,087千円

【今後の課題・方向性】
 新たな森林経営計画に基づき、間伐等を実施。

(参考)	
前年度決算額	4,434

評価結果	鳥取県の造林補助金及び間伐材販売の利益により、一般財源の縮減を図る。
------	------------------------------------

農林水産部
林務水産課

農059	項目名	森林病虫害防除事業費
------	-----	------------

主要な施策	森林病虫害防除事業費	ページ	37
-------	------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P180（農059）

【事業の概要】
 平成19年に策定した鳥取市松くい虫被害対策実施計画に基づき、海岸部の松林を中心に松くい虫被害の予防と駆除を実施。

【事業の成果】
 平成23年度 10,662千円
 平成24年度 15,967千円
 平成25年度 11,802千円

【今後の課題・方向性】
 引き続き、重要な松林の保全と被害木の駆除を実施していく。

(単位:千円)

当初予算額	17,912
補正予算額	△ 5,553

予算流・充用額	△ 67
---------	------

最終予算額	12,292
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	11,802
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	10,483
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1,319
計	11,802	

(参考)

前年度決算額	15,967
--------	--------

評価結果	継続して松くい虫の駆除を実施
------	----------------

農060	項目名	枯松伐採促進事業費
------	-----	-----------

主要な施策	森林病虫害防除事業費	ページ	37
-------	------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	<p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P180（農060）</p> <p>【事業の概要】 国立公園、国定公園及び県立自然公園並びに文化保護法の規定により指定された史跡名勝記念物周辺の森林に存在する景観を損なう枯れた松、ニセアカシア等の伐採を行う。 （事業内容） 事業量 伐採量 22m³ 事業費 752千円 負担区分 市 1/4 188千円 県 3/4 564千円</p> <p>【事業の成果】 平成23年度 756千円 平成24年度 267千円 平成25年度 752千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 景観上伐採が必要な場合に実施。</p>
-------	---

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	800

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	800
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	752
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	564
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	188
計	752	

(参考)	
前年度決算額	267

評価結果	継続して実施
------	--------

農061	項目名	ナラ枯対策事業費
------	-----	----------

主要な施策	森林病虫害防除事業費	ページ	37
-------	------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P181（農061）

【事業の概要】
 カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害木に対する薬剤注入・伐倒駆除の実施。
 （事業内容）
 民家、道路付近の枯損木を伐採した。
 ・事業費 3,368千円
 ・事業量 薬剤注入・伐倒駆除 253本
 ・負担区分 県：1,327千円（10/10又は3/4）
 市：2,040千円（1/4又は10/10）

【事業の成果】
 平成23年度 3,999千円（薬剤注入・伐倒駆除 570本）
 平成24年度 2,235千円（薬剤注入・伐倒駆除 425本）
 平成25年度 3,367千円（薬剤注入・伐倒駆除 253本）

【今後の課題・方向性】
 被害先端区域において駆除を行い被害の蔓延を防ぐとともに、倒木被害の発生が想定される被害木についても駆除を実施する。

(単位:千円)

当初予算額	3,000
補正予算額	398
予算流・充用額	0

最終予算額	3,398
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	3,367
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	1,327
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	2,040
計	3,367	

(参考)

前年度決算額	2,235
--------	-------

評価結果	継続して実施
------	--------

農062	項目名	地域学習活動事業費補助金
------	-----	--------------

主要な施策	林業後継者育成事業費	ページ	37	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)	
当初予算額	168

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	168
-------	-----

本年度決算額	168
--------	-----

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	168
計		168

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P181 (農062)

【事業の概要】
 林業後継者を対象に造林・林業機械等について研修を実施する林研グループ等に対して、助成支援するもの。
 1. 林業後継者地域学習活動事業
 事業主体 鳥取市林業振興協議会 (会員数88)
 林業研修会年2回程度、視察研修会年1回実施 参加者30~40名程度
 2. 視察研修会 職員出張旅費

【事業の成果】
 平成23年度 173千円
 平成24年度 168千円
 平成25年度 168千円

【今後の課題・方向性】
 継続して実施する。

(参考)	
前年度決算額	168

評価結果	林業の後継者不足が進み、林業技術・林業経営の改善が必要となっている。林業団体間の情報交換や林業従事者の学習機会の提供が必要である。
------	---

農林水産部
林務水産課

農063	項目名	林業労働者福祉向上推進事業費補助金
------	-----	-------------------

主要な施策	林業労働者福祉向上推進事業費	ページ	37
-------	----------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P182（農063）

【事業の概要】
 森林整備の担い手である林業労働者を育成確保するため（財）鳥取県林業担い手育成財団が実施する林業労働者年金掛金助成事業（林業労働者の共済年金掛金の一部助成）に要する経費を助成する。
 事業主体 （財）鳥取県林業担い手育成財団
 事業費 1,185千円
 負担区分 市町村 4/10
 (県 4/10)
 (林業団体等 2/10)

【事業の成果】
 平成23年度 1,111千円
 平成24年度 1,075千円
 平成25年度 1,185千円

【今後の課題・方向性】
 継続して実施する。

(単位:千円)

当初予算額	1,201
補正予算額	7
予算流・充用額	0

最終予算額	1,208
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,185
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1,185
計	1,185	

(参考)

前年度決算額	1,075
--------	-------

評価結果	継続して実施。
------	---------

農064	項目名	林業労働者雇用条件改善事業費補助金
------	-----	-------------------

主要な施策	林業労働者雇用条件改善事業費	ページ	38
-------	----------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P182（農064）、12月補正予算・P33（農001）

【事業の概要】
 林業事業体が雇用する林業労働者の雇用条件の改善に努め、担い手育成を促進するため、雇用開始から5年目までの市内在住の林業労働者に係る健康保険、厚生年金（農林年金）の事業主負担に対し経費の一部を助成する。
 （事業主体）鳥取県東部森林組合、八頭中央森林組合
 西日本産商(株)、ウッズマン合同会社

補助対象者 28人
 補助対象事業費 10,106千円
 補助率 県 1/4 (2,486千円)
 市 1/4 (2,486千円)
 （事業主体 1/2）

【事業の成果】
 平成23年度 4,498千円（うち市負担分2,249千円）29人
 平成24年度 3,970千円（うち市負担分1,850千円）26人
 平成25年度 4,972千円（うち市負担分2,486千円）28人
 ※鳥取県森林整備担い手育成対策事業費補助金交付要綱に基づき実施。

【今後の課題・方向性】
 継続して実施する。

(単位:千円)

当初予算額	4,607
補正予算額	702
予算流・充用額	0

最終予算額	5,309
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	4,972
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	2,486
地方債	0
その他	0
一般財源	2,486
計	4,972

(参考)

前年度決算額	3,970
--------	-------

評価結果	継続して実施。
------	---------

農065	項目名	森づくり市民活動支援事業費
------	-----	---------------

主要な施策	森づくり市民活動支援事業費	ページ	37
-------	---------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P183（農065）

【事業の概要】
 市民一人ひとりがそれぞれの立場で森林づくりに参加する気持ちを醸成し、森づくりや水源涵養に対する意識の高揚と啓発を図るため、水源地域における森林保全活動に対し補助金を交付する。

【事業の成果】
 平成23年度 427千円
 平成24年度 656千円
 平成25年度 375千円

【今後の取り組み】
 継続して実施する。

（単位：千円）	
当初予算額	750

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	750
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	375
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	375
	計	375

(参考)	
前年度決算額	656

評価結果	希望する団体があれば、活動状況等審査の上、対象団体として支援していきたい。
------	---------------------------------------

農066	項目名	里山ようちえん支援事業費
------	-----	--------------

主要な施策	里山ようちえん支援事業費	ページ	37
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P183（農066）

【事業の概要】
 森林等での幼児保育、フィールドまでの移動、フィールドの整備等の活動に必要な補助金を交付する。
 事業費 2,000千円
 補助率 10/10（事業立ち上げ後3年以内）

【事業の成果】
 平成25年度 2,000千円

【今後の課題・方向性】
 平成26年度に鳥取県による補助率10/10の直接補助制度が創設され、本事業は完了した。

(単位:千円)

当初予算額	2,000
-------	-------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,000
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,000
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	1,333
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	667
計	2,000	

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	平成25年度完了。
------	-----------

農067	項目名	里山林整備事業費
------	-----	----------

主要な施策	里山林整備事業費	ページ	37
-------	----------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P184（農067）

【事業の概要】
 散策道等の里山林の整備に必要な補助金を交付する。
 ・事業内容 津ノ井地区（空山）
 散策道（795m）と展望台の整備、広葉樹の植林等
 ・事業費 3,662千円
 ・負担区分 県1/2、市1/4、地元1/4

【事業の成果】
 平成25年度 2,746千円（うち市負担分915千円）

【今後の課題・方向性】
 平成25年度完了であるが、放置され荒廃した里山の公益機能や景観を向上させるため、集落等が取組む里山林の環境整備を支援する鳥取県の間接補助制度を活用するため、本市における新たな補助制度の創設が必要となっている。

（単位：千円）	
当初予算額	3,000

補正予算額	△ 254
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,746
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,746
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	1,831
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	915
計	2,746	

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	平成25年度完了。
------	-----------

農068	項目名	既設林道維持管理事業費
------	-----	-------------

主要な施策	既設林道維持管理事業費	ページ	38
-------	-------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	21,388

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	21,388
-------	--------

本年度決算額	19,906
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	5,865
	地方債	900
	その他	3,204
	一般財源	9,937
計	19,906	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	3,204
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P184 (農068)

【事業の概要】
 林道を安全に通行可能にするための、維持管理業務を行う。
 (事業の内容)
 路肩・法面の伐開、側溝土砂除去、原材料の支給、危険箇所等の修繕
 事業費 19,906千円

【事業の成果】
 平成23年度 12,611千円
 平成24年度 8,901千円
 平成25年度 19,906千円

【今後の課題・方向性】
 今後も適正な維持管理に努める。

(参考)	
前年度決算額	8,901

評価結果	継続して実施
------	--------

農069	項目名	林道改良事業費
------	-----	---------

主要な施策	既設林道維持管理事業費	ページ	38
-------	-------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	32,000

補正予算額	△ 4,235
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	27,765
-------	--------

本年度決算額	9,285
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	4,687
地方債	3,900
その他	0
一般財源	698
計	9,285

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P185 (農069)</p> <p>【事業の概要】 林道の改良・舗装を行い、林道を安全に通行できるようにする。 林道高路岩坪線の改良事業 (事業の内容) 未改良区間の拡幅を行うもの。 事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>用地取得</td> <td>415千円</td> <td>(用地取得費)</td> <td>(一般財源)</td> </tr> <tr> <td>用地取得</td> <td>41千円</td> <td>(用地所得費)</td> <td>(国50%、県5%)</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>168千円</td> <td>(立木補償費)</td> <td>(国50%、県5%)</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>140千円</td> <td>(墓地移転費等)</td> <td>(一般財源)</td> </tr> <tr> <td>測量設計費</td> <td>8,523千円</td> <td>(L=490m)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>18,200千円</td> <td>(L=100m)</td> <td>(繰越)</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】 平成24年度 7,470千円 平成25年度 9,285千円 (翌年度繰越額 18,200千円)</p> <p>【今後の課題・方向性】 年次的に舗装、改良を行うとともに適正な維持管理に努める。</p>	用地取得	415千円	(用地取得費)	(一般財源)	用地取得	41千円	(用地所得費)	(国50%、県5%)	補償費	168千円	(立木補償費)	(国50%、県5%)	補償費	140千円	(墓地移転費等)	(一般財源)	測量設計費	8,523千円	(L=490m)		工事費	18,200千円	(L=100m)	(繰越)
用地取得	415千円	(用地取得費)	(一般財源)																					
用地取得	41千円	(用地所得費)	(国50%、県5%)																					
補償費	168千円	(立木補償費)	(国50%、県5%)																					
補償費	140千円	(墓地移転費等)	(一般財源)																					
測量設計費	8,523千円	(L=490m)																						
工事費	18,200千円	(L=100m)	(繰越)																					

(参考)	
前年度決算額	7,470

評価結果	林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、継続して実施する
------	---------------------------------------

農070	項目名	造林事業費
------	-----	-------

主要な施策	造林事業費	ページ	38
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	19,623

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	19,623
-------	--------

本年度決算額	18,089
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	13,700
その他	627
一般財源	3,762
計	18,089

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	627
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P185 (農070)

【事業の概要】
 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付する。
 補助率
 間伐(普通林) 10% (保安林) 5% ※地元負担 10%
 竹林樹種転換 5%
 クヌギ造林 10%

事業量	間伐	161ha	10,454千円
	クヌギ造林	27ha	5,091千円
	竹林林種転換	25ha	2,544千円
	合計	213ha	18,089千円

【事業の成果】
 平成23年度 間伐・竹林林種転換 142.42ha 9,524千円
 平成24年度 間伐・竹林林種転換 210.00ha 16,100千円
 平成25年度 間伐・竹林林種転換 213.00ha 18,089千円

【今後の課題・方向性】
 間伐、竹林整備、クヌギ造林などを支援し、森林整備を進める。

(参考)	
前年度決算額	16,100

評価結果	適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金であり、継続的に補助し、本市林業の振興を図る。
------	---

農071	項目名	間伐搬出支援事業費
------	-----	-----------

主要な施策	造林事業費	ページ	38
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	<p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P186（農071）</p> <p>【事業の概要】 間伐施業の促進と間伐材の利用拡大を図るための間伐材搬出支援として、鳥取県の補助金（1m3あたり3,500円）の補助金に嵩上げ補助をする。 間伐材搬出支援（間伐材搬出1m3あたり1,000円を補助） （搬出量）21,931m3×1,000円/m3＝（補助金）21,931千円</p> <p>【事業の成果】 平成23年度 4,454千円 平成24年度 19,272千円 平成25年度 21,931千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 国造林補助金制度の改正による間伐材の搬出経費の負担の増大によって、間伐施業が停滞することがないように、継続して支援を行う。</p>
-------	--

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	8,000

補正予算額	17,854
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	25,854
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	21,931
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	21,931
計	21,931	

(参考)	
前年度決算額	19,272

評価結果	平成27年度より鳥取県東部にバイオマス事業（チップ工場）が稼働するため、今後も間伐材の需要増が見込まれており、搬出支援の継続は必要。
------	--

農072	項目名	竹林整備事業費
------	-----	---------

主要な施策	造林事業費	ページ	38
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P186（農072）

【事業の概要】
 拡大する竹対策として、鳥取県森林環境保全税を財源に竹林の抜き伐り等に対し補助金を交付する。
 （負担区分）
 森林環境保全税関連事業 補助率 県 80%
 市 5%（※予算の範囲内で抜き伐りのみ対象）

（事業内容）
 抜き伐り 16,010千円 3.93ha 県15,068千円 市942千円

【事業の成果】
 H23年度 7,855千円
 H24年度 11,590千円
 H25年度 16,010千円

【今後の課題・方向性】
 継続して実施する。

(単位:千円)

当初予算額	17,000
-------	--------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	17,000
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	16,010
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	15,068
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	942
計	16,010	

(参考)

前年度決算額	11,590
--------	--------

評価結果	竹林の適正な管理のため、継続して支援が必要。
------	------------------------

農073	項目名	単県斜面崩壊復旧事業費
------	-----	-------------

主要な施策	治山事業費	ページ	38
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P187（農073）

【事業の概要】
 国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地における大雨等の被災から公共施設、人家等を保全するため、復旧事業を行う。
 （負担区分）
 県 45%、市 45%、地元負担 10%
 （事業内容）
 斜面崩壊復旧工事
 矢矯 5,565千円（委託1,050千円、工事4,515千円）

【事業の成果】
 平成23年度 6,152千円
 平成24年度 10,566千円
 平成25年度 1,145千円
 （翌年度繰越額 4,514千円）

【今後の課題・方向性】
 被災箇所を確認し、必要があれば緊急度に応じて復旧を行う。

(単位:千円)

当初予算額	6,000
-------	-------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	6,000
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	556
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,145
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	556
	一般財源	589
計	1,145	

(参考)

前年度決算額	10,566
--------	--------

評価結果	継続して実施。
------	---------

農074	項目名	森林整備地域活動支援交付金交付事業費
------	-----	--------------------

主要な施策	森林整備地域活動支援推進事業費	ページ	38
-------	-----------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P187（農074）

【事業の概要】
 森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう「森林経営計画作成促進」、「施業集約化の促進」などの地域における活動の確保を図るため、森林整備地域活動支援交付金を交付する。
 ・森林経営計画作成促進（境界確認有り）
 事業費 6,340千円（236.37ha）
 補助金 4,860千円

【事業の成果】
 平成23年度 8,856千円
 平成24年度 15,573千円
 平成25年度 6,340千円

【今後の課題・方向性】
 事業は平成28年度までの予定。

(単位:千円)

当初予算額	6,480
補正予算額	0

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	6,480
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	6,340
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	4,860
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1,480
計	6,340	

(参考)

前年度決算額	15,573
--------	--------

評価結果	森林整備に必要な経費について国・県の補助金を受けるには「森林経営計画」の策定が必須であり、引き続き計画作成に必要な経費を補助することで森林組合等の負担軽減を図る。
------	---

農075	項目名	森づくり作業道整備事業費
------	-----	--------------

主要な施策	森づくり作業道整備事業費	ページ	38
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P188（農075）

【事業の概要】
 国・県の作業道補助事業とあわせて、作業道整備事業に補助を行う。
 （事業の内容）
 造林作業道整備の補助金（条件付きで普通林17%、保安林5%を上乗せ）
 ※国、県の補助と合わせると、補助率85%

【事業の成果】
 平成23年度 5,256千円（54路線 26,776m）
 平成24年度 6,170千円（80路線 40,000m）
 平成25年度 5,857千円（30路線 17,641m）

【今後の課題・方向性】
 国・県の補助事業とあわせて、継続して補助を行う。

（単位：千円）	
当初予算額	5,892

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	5,892
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	5,857
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	5,857
計	5,857	

(参考)	
前年度決算額	6,170

評価結果	今後増大する間伐材を有効に搬出するため、継続して実施する
------	------------------------------

農076	項目名	森林整備加速化・林業再生事業費補助金
------	-----	--------------------

主要な施策	森林整備加速化・林業再生事業費	ページ	38
-------	-----------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P188（農076）、6月補正予算・P19（農007）、
 12月補正予算・P33（農002）

【事業の概要】
 東日本大震災の被災地へ県産材を供給することを目的とし、早期復興を図る。
 （事業内容）
 ○森林境界の明確化 114.23ha 3,258千円
 ○木質バイオマスFS調査 1式 4,914千円
 ○高性能林業機械 4基 37,175千円
 計 補助金 45,347千円

【事業の成果】
 平成23年度 107,756千円
 平成24年度 9,945千円
 平成25年度 45,347千円
 （翌年度繰越額 75,193千円）

【今後の課題・方向性】
 平成26年度終了。

当初予算額	167,549
-------	---------

補正予算額	△ 44,222
-------	----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	123,327
-------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	45,347
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	45,347
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	45,347

(参考)	
前年度決算額	9,945

評価結果	平成25年度事業終了。（森林境界の明確化事業については平成26年度で終了）
------	---------------------------------------

農077	項目名	林業団体出資金
------	-----	---------

主要な施策	林業団体出資金	ページ	38
-------	---------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 12月補正予算・P34（農003）

【事業の概要】
 地元森林組合へ出資金の増資を行い、将来を見据えた経営基盤の強化を図る。
 （事業内容）
 東部森林組合への増資 13,900千円
 八頭中央森林組合への増資 9,750千円
 合計 23,650千円

【今後の課題・方向性】
 平成25年度終了。

(単位:千円)

当初予算額	0
補正予算額	23,650
予算流・充用額	0

最終予算額	23,650
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	23,650
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	23,650
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	23,650
一般財源	0
計	23,650

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	平成25年度事業終了。
------	-------------

農078	項目名	淡水魚放流事業費
------	-----	----------

主要な施策	淡水魚放流事業費	ページ	38	所属名
-------	----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	12,822

補正予算額	△ 860
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	11,962
-------	--------

本年度決算額	11,962
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	5,850
	一般財源	6,112
計	11,962	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	5,850
その他	0

事業の概要

【問い合わせ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235（農077）、2月補正・P105

【事業の概要】
 水産資源の再生産及び鮎の天然遡上の増大を図る事業に対して助成する。

【事業の成果】
 稚鮎の放流
 平成23年度 13,142千円 4,490kg
 平成24年度 12,952千円 4,220kg
 平成25年度 11,962千円 3,830kg

【今後の課題・方向性】
 千代川流域の内水面漁業振興、地域振興のため事業を継続する。

(参考)	
前年度決算額	12,952

評価結果	千代川流域の内水面漁業振興、地域振興のため事業を継続する。 今後、魚道改修により天然遡上が回復すれば、漁協と縮小に向けた協議を進める。
------	--

農林水産部
 林務水産課

農079	項目名	沿岸漁場整備開発事業費
------	-----	-------------

主要な施策	沿岸漁場整備開発事業費	ページ	38	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	200

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	200
-------	-----

本年度決算額	179
--------	-----

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	179
計	179

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問い合わせ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235（農078）

【事業の概要】
 漁業者が自ら整備する沿岸漁場、養殖場等について、原材料の一部を支給することにより、沿岸漁場の開発を促進する。

【事業の成果】
 平成23年度 33千円 岩のり養殖場補修（セメント50袋）
 平成24年度 33千円 岩のり養殖場補修（セメント50袋）
 平成25年度 179千円 岩のり養殖場補修（セメント50袋）
 カキ養殖用筏資材（1式）

【今後の課題・方向性】
 沿岸漁場整備のため、今後も事業を継続する。

(参考)	
前年度決算額	33

評価結果	沿岸漁場整備のため、今後も事業を継続する。
------	-----------------------

農林水産部
 林務水産課

農080	項目名	鳥取かにフェスタ開催事業費補助金
------	-----	------------------

主要な施策	鳥取かにフェスタ開催事業費	ページ	38
-------	---------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

【問い合わせ先】	水産漁港係 0857-20-3236
【9次総の施策体系】	5101
【予算計上の経過】	予算事業別概要目次 当初予算・P235（農079）
【事業の概要】	毎年、松葉がに漁が解禁する11月に開催される「鳥取かにフェスタ」を支援し、松葉がにの産地としての鳥取市をPRし、併せて地元水産業の振興を図る。
【事業の成果】	鳥取かにフェスタへ助成 来場者数 平成23年度 約18,000人 平成24年度 約9,000人 平成25年度 約15,000人
【今後の取り組み】	賀露西浜地区のイベントとして定着した「鳥取かにフェスタ」への助成を継続する。

(単位:千円)	
当初予算額	720

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	720
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	720
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	720
	計	720

(参考)	
前年度決算額	720

評価結果	賀露西浜地区のイベントとして定着した「鳥取かにフェスタ」の助成を継続し、地域の賑わいを創出する。
------	--

農081	項目名	漁業経営能力向上促進事業費
------	-----	---------------

主要な施策	漁業経営能力向上促進事業費	ページ	38	所属名
-------	---------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	2,834

補正予算額	2,185
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	5,019
-------	-------

本年度決算額	4,413
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4,413
計		4,413

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問い合わせ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235 (農080) 12月補正・P59 (農004)

【事業の概要】
 魚価低迷、燃油・資材高騰等厳しい経営環境の中で、将来にわたって自立的・安定的な漁業経営（漁業経営改善計画）を目指し、県の制度と連携し漁業経営の効率化を図る漁業者を育成する。

【事業の成果】
 平成23年度 エンジン換装 4件 , 機器購入 3件
 平成24年度 エンジン換装 2件
 平成25年度 エンジン換装 4件 , 作業灯LED化 25件

【今後の課題・方向性】
 漁業者の自立的・安定的な漁業経営を支援するため、県と連携し継続して事業を実施する。

(参考)	
前年度決算額	1,167

評価結果	漁業者の自立的・安定的な漁業経営を支援するため、県と連携し継続して事業を実施する。
------	---

農林水産部
林務水産課

農082	項目名	漁業経営開始円滑化事業費
------	-----	--------------

主要な施策	漁業経営開始円滑化事業費	ページ	38	所属名
-------	--------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	17,200

補正予算額	△ 533
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	16,667
-------	--------

本年度決算額	16,667
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	12,500
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4,167
計		16,667

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問い合わせ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235 (農081) 2月補正・P105

【事業の概要】
 漁業就業時に必要な漁船等の初期投資に対して助成することにより漁業の新規就労者の円滑な確保を実現する。

【事業の成果】
 新規就業者の漁船建造
 平成23年度 1隻
 平成24年度 1隻
 平成25年度 1隻

【今後の課題・方向性】
 新規漁業就労者の確保を図るため、事業を継続する。

(参考)	
前年度決算額	15,556

評価結果	新規漁業者の負担軽減を図るため、継続して実施する。
------	---------------------------

農林水産部
林務水産課

農083	項目名	漁船リース推進事業費
------	-----	------------

主要な施策	漁船リース推進事業費	ページ	38
-------	------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算作成上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235（農082）

【事業の概要】
 沖合底びき網船建造時のリース料の付加料部分に対する助成を行い、沖合底びき網漁業の存続を図る。

【事業の成果】
 沖合底びき網船のリース料の付加料部分を補助
 平成23年度 沖合底びき網船 2隻
 平成24年度 沖合底びき網船 2隻
 平成25年度 沖合底びき網船 2隻

【今後の課題・方向性】
 沖合底びき網漁業の衰退を防止し本市の漁業振興を図るため事業を継続する。

(単位:千円)

当初予算額	9,024
-------	-------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	9,024
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	9,023
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	4,888
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4,135
計	9,023	

(参考)

前年度決算額	9,773
--------	-------

評価結果	沖合底びき網漁業の衰退を防止し、本市の漁業振興を図るため事業を継続する。
------	--------------------------------------

農084	項目名	福部町漁港施設維持管理事業費
------	-----	----------------

主要な施策	漁港施設維持管理事業費	ページ	38
-------	-------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算作成上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235（農083）

【事業の概要】
 漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。

【事業の成果】
 漁港施設維持管理（修繕費等）1式
 岩戸漁港浚渫 1, 420m³

【今後の課題・方向性】
 鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。

(単位:千円)

当初予算額	4,888
-------	-------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	△ 107
---------	-------

最終予算額	4,781
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	46
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	4,746
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	46
	一般財源	4,700
計	4,746	

(参考)	
前年度決算額	5,449

評価結果	今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。
------	-------------------------------

農085	項目名	気高町漁港施設維持管理事業費
------	-----	----------------

主要な施策	漁港施設維持管理事業費	ページ	38	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	17,256

補正予算額	303
-------	-----

予算流・充用額	416
---------	-----

最終予算額	17,975
-------	--------

本年度決算額	17,900
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	3,687
	一般財源	14,213
	計	17,900

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	3,687
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算作成上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235（農084）、2月補正・P105

【事業の概要】
 漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。

【事業の成果】
 漁港施設維持管理（修繕費等）1式
 酒津漁港浚渫 3,000m³
 船磯漁港浚渫 2,050m³

【今後の課題・方向性】
 鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。

(参考)	
前年度決算額	23,832

評価結果	今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。
------	-------------------------------

農林水産部
林務水産課

農086	項目名	青谷町漁港施設維持管理事業費
------	-----	----------------

主要な施策	漁港施設維持管理事業費	ページ	38	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	18,221

補正予算額	573
-------	-----

予算流・充用額	△ 308
---------	-------

最終予算額	18,486
-------	--------

本年度決算額	18,334
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	889
	一般財源	17,445
	計	18,334

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	889
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算作成上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235（農085）、2月補正・P105

【事業の概要】
 漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。

【事業の成果】
 漁港施設維持管理（修繕費等）1式
 夏泊漁港浚渫 1,330m³
 長和瀬漁港浚渫 3,030m³

【今後の課題・方向性】
 鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。

(参考)	
前年度決算額	17,490

評価結果	今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。
------	-------------------------------

農林水産部
林務水産課

農087	項目名	漁港海岸漂着物処理事業費
------	-----	--------------

主要な施策	漁港施設維持管理事業費	ページ	38	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	983

補正予算額	1,863
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,846
-------	-------

本年度決算額	2,113
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	2,113
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	2,113

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算作成上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235（農085）、8月補正・P33（農009）

【事業の概要】
 鳥取市が管理する海岸（漁港海岸）において、漂着したゴミ等（海岸漂着物）を処理、海岸における良好な景観及び環境を保全するとともに円滑な処理を行い、ゴミ等の発生を抑制する。

【事業の成果】
 廃棄物処理
 ・気高 25m³
 ・青谷 40m³

【今後の課題・方向性】
 漁港海岸の適正な維持管理のため事業を継続する。

(参考)	
前年度決算額	976

評価結果	漁港海岸の適正な維持管理のため事業を継続する。
------	-------------------------

農林水産部
林務水産課

農088	項目名	稚貝放流事業補助金
------	-----	-----------

主要な施策	稚貝放流事業補助金	ページ	38
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算作成上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P235（農086）

【事業の概要】
 漁場再生、漁業振興及び漁村の活性化のため、稚貝等を放流し漁獲量の増加を図る。

【事業の成果】

稚貝放流	サザエ	アワビ	バイ	イワガキ
平成23年度	53,000個	26,500個	21,300個	1,200個
平成24年度	51,000個	26,500個	—	—
平成25年度	51,000個	26,500個	30,000個	1,000個

【今後の課題・方向性】
 漁場再生・漁業振興のため県と連携し事業を継続する。

(単位:千円)

当初予算額	801
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	801
本年度決算額	800

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	800
計	800

(参考)

前年度決算額	687
--------	-----

評価結果	今後とも漁場再生・漁業振興のため県と連携し事業を継続する。
------	-------------------------------

農089	項目名	定置網漁業導入支援事業費補助金
------	-----	-----------------

主要な施策	定置網漁業導入支援事業費補助金	ページ	38
-------	-----------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	0

補正予算額	22,500
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	22,500
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	22,500
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	15,000
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	7,500
	計	22,500

【問い合わせ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算作成上の経過】
 予算事業別概要目次
 12月補正・P59 (農006)

【事業の概要】
 定置網漁業の定置網購入経費を助成することで、初期費用の軽減を図る。定置網漁業の操業が軌道に乗れば、高品質の鮮魚や活魚を安定的に市場に流通させることが可能になり、将来的には本市の水産業の振興につながる。

【事業の成果】
 鳥取県漁業協同組合が行う定置網の購入経費について補助した。
 事業費：定置網漁網購入経費 45,000 (千円)

【今後の課題・方向性】
 定置網漁業への新たな起業者が現れるまで休止する。

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	定置網漁業への新たな起業者が現れるまで休止する。
------	--------------------------

農090	項目名	とっとり発！6次産業化総合支援事業費補助金
------	-----	-----------------------

主要な施策	とっとり発！6次産業化総合支援事業費補助金	ページ	38
-------	-----------------------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)	
当初予算額	0

補正予算額	20,520
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	20,520
-------	--------

本年度決算額	20,190
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	13,460
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	6,730
計	20,190	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要	<p>【問い合わせ先】水産漁港係 0857-20-3236</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算作成上の経過】 予算事業別概要目次 12月補正・P59（農007）</p> <p>【事業の概要】 本市の水産業は、水産物の消費の減退による魚価の下落、また燃料高騰による経費の増加と厳しい状況が続いている。この環境から脱出するためには、新しい事業展開及び流通改革が必要であり、6次産業化を推進することにより本市の水産業の振興を図る。</p> <p>【事業の成果】 鳥取県漁協が行った保冷車の購入経費を助成し初期費用の軽減を図った。 (12t車×1台・4t車×2台)</p> <p>【今後の課題・方向性】 6次産業化に取り組む意欲的な漁業者等を支援するため、継続して事業実施する。</p>
-------	--

(参考)	前年度決算額	0
------	--------	---

評価結果	6次産業化に取り組む意欲的な漁業者等を支援するため、継続して事業実施する。
------	---------------------------------------

農091	項目名	漁業振興対策事業費補助金
------	-----	--------------

主要な施策	漁業振興対策事業費	ページ	38
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

【問い合わせ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P237（農087）

【事業の概要】
 内水面漁業協同組合が実施する魚種苗放流事業の費用や組合の活動の支援を行うことにより水産資源の維持増殖による水産業の振興及び市民のレクリエーション機会の増大に寄与する。

【事業の成果】

	ウナギ放流	シジミ放流	アマサギ放流
平成23年度	30kg	300kg	1,000万粒
平成24年度	30kg	430kg	500万粒
平成25年度	30kg	—	500万粒

【今後の課題・方向性】
 湖山池における水産業振興及び市民に湖山池を楽しんでもらうため事業を継続する。

(単位:千円)

当初予算額	600
-------	-----

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	600
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	588
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	588
計	588	

(参考)

前年度決算額	600
--------	-----

評価結果	湖山池における水産業の振興と併せて市民に湖山池を楽しんでもらうため事業を継続する。
------	---

農092	項目名	漁業雇用促進対策事業費
------	-----	-------------

主要な施策	漁業振興対策事業費	ページ	38
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

当初予算額	9,428
-------	-------

補正予算額	△ 609
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	8,819
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	7,696
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	6,939
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	757
計	7,696	

【問い合わせ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P237（農088）、6月補正・P27（農008）
 8月補正・P33（農010）

【事業の概要】
 漁業経営体・漁協等が漁業就業希望者を雇用し、漁労技術等の研修を実施することにより、新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。

【事業の成果】
 新規漁船員を雇用し研修生として漁労技術の指導を行うため必要な費用を助成した。
 平成23年度 11名
 平成24年度 9名
 平成25年度 10名

【今後の課題・方向性】
 新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図るため、今後も事業を継続する。

(参考)	前年度決算額	11,405
------	--------	--------

評価結果	新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図るため、今後も事業を継続する。
------	---------------------------------------

農093	項目名	補助災害復旧費
------	-----	---------

主要な施策	現年発生災害復旧費	ページ	49
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	災害復旧費
項	災害復旧費
目	農林水産業施設災害復旧費

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 12月補正予算・P36（農008）

【事業の成果】
 9月豪雨により、林道法面等が崩壊する被害が発生し、この被災箇所について、国の補助災害復旧事業に対応し、災害復旧本工事等を実施した。

・事業内容
 9月豪雨 1路線、1箇所
 工事費 9,500千円（補助65%、起債35%） 三滝線
 工事費 200千円（一般財源） 仮設道整備
 委託費 1,885千円（一般財源）
 計 11,585千円

・財源 県支出金 6,175千円
 起債 3,300千円
 一般財源 2,110千円
 （翌年度繰越額 9,700千円）

【今後の課題・方向性】
 平成26年度事業完了。

(単位:千円)

当初予算額	0
-------	---

補正予算額	11,585
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	11,585
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,885
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	1,885
計	1,885	

(参考)

前年度決算額	3,608
--------	-------

評価結果	平成26年度完了。
------	-----------

農094	項目名	簡易水道事業費特別会計へ繰出
------	-----	----------------

主要な施策	簡易水道事業費特別会計へ繰出	ページ	35
-------	----------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	衛生費
項	他会計繰出
目	簡易水道事業費特別会計へ繰出

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P195（農090）、8月補正・P24（農011）、
 12月補正・P37（農009）

【事業の概要】
 簡易水道事業費特別会計への繰出金

【事業の成果】
 〈事業費決算額等〉
 平成23年度 328,378千円
 平成24年度 370,993千円
 平成25年度 338,600千円

【今後の課題・方向性】
 簡易水道事業の水道局統合まで事業内容に応じて繰出を行う。

(単位:千円)

当初予算額	355,256
補正予算額	△16,656

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	338,600
-------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	338,600
--------	---------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	338,600
計	338,600	

(参考)

前年度決算額	370,993
--------	---------

評価結果	同会計のコスト削減取組状況を考慮し、適正に繰出を行う。当面上水道との統合が予定されている平成28年度まで繰出を行うこととしている。
------	---

農095	項目名	水道事業会計へ繰出
------	-----	-----------

主要な施策	水道事業会計へ繰出	ページ	35
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	衛生費
項	他会計繰出
目	水道事業会計へ繰出

【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P196（農091）

【事業の概要】
 水道事業会計への繰出金

【事業の成果】
 平成23年度 100,242千円
 平成24年度 61,193千円
 平成25年度 61,799千円

【今後の課題・方向性】
 今後も繰出基準に沿った繰出を継続する。

(単位:千円)

当初予算額	61,023
-------	--------

補正予算額	778
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	61,801
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	61,799
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	61,799
計	61,799

(参考)

前年度決算額	61,193
--------	--------

評価結果	繰出基準に沿った繰出を継続。
------	----------------

農096	項目名	農道舗装補修等事業費
------	-----	------------

主要な施策	農道舗装補修等事業費	ページ	36	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	29,966

補正予算額	5,000
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	34,966
-------	--------

本年度決算額	28,833
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	8,764
	地方債	0
	その他	4,059
	一般財源	16,010
計		28,833

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	4,059
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P196（農092）、8月補正・P24（農012）

【事業の概要】
 農道を整備することにより、農産物や農業用資材等の運搬を効率的に行うことができる。また、農業用水路等を整備することにより、必要な用水量を確保し、排水の能力を高めることで農産物の生産性の向上を図る。
 ・負担区分 市80% 地元20%
 ・事業内容 農道舗装、用排水路の補修・改良等

【事業の成果】
 平成23年度 28,853千円
 平成24年度 43,721千円
 平成25年度 28,833千円

【今後の課題・方向性】
 過去の大規模な土地改良事業により整備された農業用施設の老朽化が進み、補修箇所も増加しているが、国事業の農地・水保全事業(平成26年度より多面的機能保全事業)実施地区など、同事業の維持管理活動や施設長寿命化対策可能な施設については制度利用を行うなどし、併用しながら事業費の現状維持を図る。

(参考)

前年度決算額	43,721
--------	--------

評価結果	地元からの要望も継続して出てきていることから、老朽化している農業施設の中においても重要度の高い施設を中心に補修・維持を継続してゆく。
------	--

農林水産部 農村整備課

農097	項目名	小規模土地改良事業費
------	-----	------------

主要な施策	小規模土地改良事業費	ページ	36
-------	------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P197（農093）

【事業の概要】
 地元が実施する農業用施設の補修に際し、市から原材料を支給することにより、負担金なしで施工が可能となり、地域で共同して行う土地改良施設の維持管理活動を促進する。
 ・負担区分 市100%
 ・事業内容 地元が実施する土地改良施設等の補修に対する原材料（生コン、モルタル、砕石等）の支給

【事業の成果】
 平成23年度 10,796千円 110件
 平成24年度 11,970千円 121件
 平成25年度 11,244千円 92件

【今後の課題・方向性】
 過去の大規模な土地改良事業により整備された農業用施設の老朽化が進み、補修箇所も増加しているが、国事業の農地・水保全事業(平成26年度より多面的機能保全事業)実施地区など、同事業の維持管理活動や施設長寿命化対策可能な施設については制度利用を行うなどし、併用しながら事業費の現状維持を図る。

(単位:千円)

当初予算額	13,000
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	13,000
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	11,244
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	3,486
地方債	0
その他	0
一般財源	7,758
計	11,244

(参考)

前年度決算額	11,970
--------	--------

評価結果	地元対応がある程度可能な地区、施設については原材料の支給により地域農業施設の維持管理を促し、農業基盤を支えてゆく。
------	---

農098	項目名	岩美地区広域農道整備事業費
------	-----	---------------

主要な施策	県営事業負担金	ページ	36
-------	---------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	12,060

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	12,060
-------	--------

本年度決算額	6,663
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	6,300
その他	0
一般財源	363
計	6,663

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P197 (農094) 【事業の概要】 鳥取地区広域営農団地の東部に位置する各生産団地及び各農業施設を結ぶ基幹農道を整備し、鳥取地区広域農道と接続させ、効率的、有機的な営農団地を確立し、農業の近代化、生産流通施設の整備及び管理組織体系の整備を併せ行い、地域産業の開発を促進する。 県営岩美地区道整備交付金事業 (県営岩美地区広域営農団地農道整備事業) ・事業主体 鳥取県 ・事業年度 昭和57年度～平成26年度 ・事業費 807,200,000円(第二期事業費) ・負担区分 国61.0% 県32.3% 市6.7% (起債充当率95%) ・事業内容 農道整備 855m <平成25年度> ・事業場所 福部町久志羅地内 ・事業内容 道路工L=140m 【事業の成果】 平成23年度 3,149千円 (市負担金) 平成24年度 10,774千円 (市負担金) 平成25年度 6,663千円 (市負担金) (翌年度繰越額 5,397千円) 【今後の課題・方向性】 件事業計画に基づき平成26年度に県営事業完了予定。</p>
--

(参考)	
前年度決算額	10,774

評価結果	平成26年度事業完了による農道の整備による農業生産基盤の拡充をめざす。
------	-------------------------------------

農099	項目名	大井手地区集落基盤整備事業費(基幹水利施設保全型)
------	-----	---------------------------

主要な施策	県営事業負担金	ページ	36
-------	---------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	450

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	450
-------	-----

本年度決算額	376
--------	-----

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	300
その他	0
一般財源	76
計	376

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P198(農095) 【事業の概要】 古海揚水場は、昭和51年に県営かんがい排水事業で造成された県営造成施設であり、ポンプのオーバーホール等改良区が適正に維持管理してきた。 しかし、近年モーターの異音発生に加え、老朽化している電気設備は交換部品も無く補修が困難で突発的な機能喪失が懸念される。また、取水ゲートは老朽化による開閉装置の操作性が悪く、さらに建屋はクラック等が発生し雨漏りするため電気ショートの危険があるなど、ポンプ施設の安全・確実な稼働に支障を来しており、早急な改修が必要となっている。揚水機能が停止すれば、受益農地の水稲作付が困難になる等、地域農業に多大な影響を与えるため、不具合設備を早急に改修、更新し、営農活動の万全を期する。 県営集落基盤整備事業(基幹水利施設保全型)大井手地区 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成23年度～平成25年度 ・事業費 153,000千円 ・負担区分 国50% 県30% 市15% 地元5% ・事業内容 測量試験1式、電動機更新、電気設備更新、ゲート関係改修、建屋補修 <平成25年度> ・事業内容 逆止弁 2カ所 【事業の成果】 平成23年度 22,950千円(H23→H24繰越で施工)(市負担金) 平成25年度 376千円(市負担金) 【今後の課題・方向性】 平成25年度にて事業終了。</p>

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	平成25年度にて事業終了。
------	---------------

農100	項目名	大井手地区集落基盤整備事業費(用水再編型)
------	-----	-----------------------

主要な施策	県営事業負担金	ページ	36
-------	---------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	15,300

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	15,300
-------	--------

本年度決算額	6,621
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	5,900
その他	0
一般財源	721
計	6,621

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P198(農096)</p> <p>【事業の概要】 現在、大井手用水を活用して古海揚水機場より湖山砂丘畑へ送水しているが、送水施設(ポンプ)が老朽化し更新する必要が生じており、また、大井手下流域の用水量を効率化し送水する必要があるため、必要な取水ゲート等を整備する必要が生じている。 ポンプ、樋門、水路等の改修・整備を行い、無駄のない効率的な水利用をすることで必要用水量を確保し、用水確保に苦慮している農家の営農活動安定化を図る。</p> <p>県営集落基盤整備事業(用水再編型)大井手地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 鳥取県 ・事業年度 平成23年度～平成27年度 ・事業費 480,000,000円 ・負担区分 国50% 県30% 市15% 地元5% ・事業内容 ①湖山砂丘畑送水対策(徳吉ポンプ場取水槽、池口揚水機場ポンプ、調整水槽、送水管等整備) ②大井手下流域番水解消対策(転倒堰、スライドゲート、送水管、水路等整備) <p>・受益戸数 845戸 ・受益面積 220.1ha</p> <p><平成25年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 分水樋門設置5箇所 水路整備3箇所 <p>【事業の成果】 平成23年度 33,311千円(市負担金) 平成25年度 6,621千円(市負担金) (翌年度繰越額 8,673千円)</p> <p>【今後の課題・方向性】 県計画に沿って平成27年度の整備完了を目指す。</p>

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	県計画に基づき平成27年度まで実施。大井手用水の効率的利用のための整備を継続。
------	---

農101	項目名	山上・水根地区地域ため池総合整備事業費
------	-----	---------------------

主要な施策	県営事業負担金	ページ	36
-------	---------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	1,600

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	352
---------	-----

最終予算額	1,952
-------	-------

本年度決算額	1,951
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	1,200
その他	244
一般財源	507
計	1,951

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	244
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P199 (農097)</p> <p>【事業の概要】 山上・水根地区地域ため池総合整備事業 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成24年度～平成28年度 ・事業箇所 河原町山上地区：馬場堤 河原町水根地区：湯坂谷池 ・総事業費 143,000,000円 ・負担区分 国55% 県29% 市14% (起債充当率90%) 地元2% ・事業内容 ため池改修2箇所 ・受益戸数 74戸 (馬場堤：73戸、湯坂谷池31戸) ・受益面積 16ha (馬場堤：15ha、湯坂谷池：7ha) <平成25年度> ・事業内容 馬場堤ため池改修1箇所 (工事用道路布設)</p> <p>【事業の成果】 平成23年度 2,004千円 (事業調査費負担金) 平成24年度 2,271千円 (市負担金) 調査業務 平成25年度 1,951千円 (市負担金)</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続してため池改修を行い、防災安全度を向上させる。</p>
--

(参考)	
前年度決算額	2,271

評価結果	県計画に沿って平成28年度まで、ため池の継続整備が必要とされる。
------	----------------------------------

農102	項目名	鹿野・今市地区地域ため池総合整備事業費
------	-----	---------------------

主要な施策	県営事業負担金	ページ	36	所属名
-------	---------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	11,200

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	11,200
-------	--------

本年度決算額	10,766
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	8,500
その他	1,346
一般財源	920
計	10,766

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	1,346
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P199 (農098)

【事業の概要】
 鹿野・今市地区地域ため池総合整備事業費
 ・実施主体 鳥取県
 ・事業年度 平成24～27年度
 ・事業箇所 鹿野町鹿野地区：糸録池
 鹿野町今市地区：馬ノ池
 ・事業費 162,000千円
 ・負担区分 国55% 県29% 市14% 地元2%
 ・事業内容 ため池改修2箇所(糸録池・馬ノ池)
 ・受益 戸数：82戸(糸録池33戸、馬ノ池49戸)
 面積：40ha(糸録池17ha、馬ノ池23ha)
 ・事業内容 馬ノ池ため池改修1箇所(H25)

【事業の成果】
 平成23年度 2,112千円(事業調査費負担金)
 平成24年度 1,895千円(市負担金) 馬ノ池 測量、地質調査
 平成25年度 10,766千円(市負担金)
 (翌年度繰越額 433千円)

【今後の課題・方向性】
 継続してため池改修を行い、防災安全度を向上させる。

(参考)	
前年度決算額	1,895

評価結果	県計画に沿って平成27年度まで、ため池の継続整備が必要とされる。
------	----------------------------------

農林水産部
農村整備課

農103	項目名	福部地区特定農業用管水路等特別対策事業費
------	-----	----------------------

主要な施策	県営事業負担金	ページ	36
-------	---------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	15,000

補正予算額	△ 6,000
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	9,000
-------	-------

本年度決算額	7,923
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	7,200
その他	0
一般財源	723
計	7,923

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P199 (農097) 【事業の概要】 福部砂丘の畑地かんがい施設のうち、用水を配水する幹線配水管路、支線配水管路は主に石綿管が使用され、非飛散性かつ土中埋設で、一見、安定した状況にはあるものの、近年の老朽化により、漏水対応における補修時及び更新の際などでは石綿粉じんが飛散する危険性がある。福部砂丘の畑地かんがい施設のうち、主に石綿利用され、また、近年、老朽化が顕著な管水路を全体的に変更・更新することで、石綿に起因する健康被害等への影響を未然に防止し、かつ、安定的な用水確保を実現し、地域の特産品である「らっきょう」を主とした農業経営の安定及び農業の維持を図る。 ・事業主体 鳥取県 ・事業年度 平成24～29年度 ・事業費 550,000千円 ・負担区分 国 55% 県34% 市9% (起債充当率90%) 地元2% ・事業内容 石綿管更新 L=7,504m ・受益 戸数:286戸 面積:88ha <平成25年度> ・事業内容 管路整備 L=1,800m 測量設計1式 他 【事業の成果】 平成23年度 3,990千円 (事業調査費負担金) 平成24年度 2,063千円 (市負担金) 平成25年度 7,923千円 (市負担金) (翌年度繰越額 1,077千円) 【今後の課題・方向性】 県計画に基づき平成29年度まで継続して管路整備を行う。</p>

(参考)	
前年度決算額	2,063

評価結果	県計画に基づき平成29年度まで実施。石綿管の早期取替により住民の健康被害を防止する。
------	--

農104	項目名	河原町三谷地区地域ため池総合整備事業費
------	-----	---------------------

主要な施策	県営事業負担金	ページ	36
-------	---------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【問合せ先】基盤整理係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P200（農100）

【事業の概要】
 三谷地区地域ため池総合整備事業
 ・実施主体 鳥取県
 ・事業年度 平成25年度～平成28年度
 ・河原町三谷地区：追作堤、古池
 ・事業費 171,000,000円
 ・負担区分 国55% 県29% 市14%（起債充当率90%）地元2%
 ・事業内容 ため池改修2箇所 ・ハザードマップ作成2箇所

<平成25年度>
 ・事業内容：ため池(追作堤)測量設計 地質調査

【事業の成果】
 平成24年度 1,587千円（事業調査費負担金）
 平成25年度 2,802千円（市負担金）

【今後の課題・方向性】
 継続してため池改修を行い、防災安全度を向上させる。

(単位:千円)

当初予算額	3,200
-------	-------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,200
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	350
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,802
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	2,200
その他	350
一般財源	252
計	2,802

(参考)

前年度決算額	1,587
--------	-------

評価結果	県計画に沿って平成28年度まで、ため池の継続整備が必要とされる。
------	----------------------------------

農105	項目名	因幡白兔地区地域ため池総合整備事業費
------	-----	--------------------

主要な施策	県営事業負担金	ページ	36
-------	---------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P201（農101）

【事業の概要】
 因幡白兔地区地域ため池総合整備事業
 ・実施主体 鳥取県
 ・事業年度 平成25年度～平成28年度
 ・事業箇所 小沢見（堂出池）、白兔（三反田池）、御熊（岡ノ谷溜池）
 ・事業費 184,000千円
 ・負担区分 国55% 県29% 市14%（起債充当率90%） 地元2%
 ・事業内容 ため池改修2箇所（三反田池、堂出池）
 ハザードマップ作成3箇所（三反田池、堂出池、岡ノ谷溜池）

<平成25年度>
 ・事業内容 [三反田池] ため池改修1箇所、実施設計1式他

【事業の成果】
 平成24年度 1,745千円（事業調査費負担金）
 平成25年度 2,396千円（市負担金）

【今後の課題・方向性】
 継続してため池改修を行い、防災安全度を向上させる。

(単位:千円)

当初予算額	3,040
補正予算額	0

予算流・充用額	△ 351
---------	-------

最終予算額	2,689
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	300
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,396
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	1,800
その他	300
一般財源	296
計	2,396

(参考)

前年度決算額	1,745
--------	-------

評価結果	県計画に沿って平成28年度まで、ため池の継続整備が必要とされる。
------	----------------------------------

農106	項目名	地域用水機能増進補完事業費
------	-----	---------------

主要な施策	水環境整備事業費	ページ	37	所属名
-------	----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	200

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	200
-------	-----

本年度決算額	153
--------	-----

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	153
計		153

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P201（農102）

【事業の概要】
 大口堰土地改良区及び大井手土地改良区は、国の補助事業である地域用水機能増進事業により地域ぐるみで用水等を活用したイベント、草刈り、浚渫等を行ってきた。事業着手後、各活動を通じて地域用水機能に対する地域住民の理解が深まり、地域社会の一体感も高まりつつあるが、国補助事業が終了し、地域への取組が継続的になされなければ保全意識が低下する不安がある。土地改良区が行うホタル鑑賞会、井手用水探険、魚取り大会などの地域、特に周辺児童が参加する行事についてその経費の一部を補助することで、地域の連帯感を高めるとともに、次世代の担い手である地域児童に周知させる機会を増やし、地域の混住化、後継者不足の解消を図る。ホタル鑑賞会、井手用水探険、魚取り大会などの行事に要する経費の2/3を補助。（各改良区、補助金額10万円を限度とする。）

【事業の成果】
 平成24年度 100千円 ホタル放流、大井手探索、生き物調査
 平成25年度 153千円 ホタル放流、観賞会、大井手探検、山白川の施設見学、歴史勉強会

【今後の課題・方向性】
 平成26年度をもって事業完了となる。

(参考)	
前年度決算額	100

評価結果	平成26年度をもって事業終了の予定である。
------	-----------------------

農林水産部
 農村整備課

農107	項目名	新井地区農業農村整備事業費
------	-----	---------------

主要な施策	かんがい排水等整備事業費	ページ	36
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P202（農103）

【事業の概要】
 神谷川水路は大雨等により、山からの土石流により土砂がたまり、農地への水の供給が困難となり災害の危険性も高くなっている。自治会でその都度土砂撤去を行っているが、多大な費用と労力を要している。維持管理の負担を軽減するため、ため柵の設置を行う。

【事業の成果】

1. 場所 国府町新井地区
2. 事業費 2,187千円
3. 負担区分 市80% 地元20%
 しっかり守る農林基盤交付金適用
4. 事業内容 ため柵の設置 一式

【今後の課題・方向性】
 単年度にて終了。

(単位:千円)

当初予算額	2,727
-------	-------

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,727
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	433
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,187
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	866
	地方債	0
	その他	433
	一般財源	888
計		2,187

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	平成25年度単年度にて終了。
------	----------------

農108	項目名	洞谷地区農業農村整備事業費
------	-----	---------------

主要な施策	かんがい排水等整備事業費	ページ	36
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P202（農104）

【事業の概要】
 本地区の農地は区画が狭小で農作業の機械化が困難な状況である。区画の形状変更などを実施し農作業の機械化を図る。
 本事業を実施することにより農地の区画を整備することで農作業の機械化を図り営農の合理化を進める。

【事業の成果】

1. 場所 洞谷地区
2. 負担区分 市80% 地元20%
3. 事業費 1,027千円
4. 事業内容 ほ場補修

【今後の課題・方向性】
 単年度にて事業完了。

(単位:千円)

当初予算額	2,828
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	2,828
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	202
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,027
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	404
	地方債	0
	その他	202
	一般財源	421
計	1,027	

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	平成25年度単年度にて終了。
------	----------------

農109	項目名	吉岡温泉地区農業農村整備事業費
------	-----	-----------------

主要な施策	かんがい排水等整備事業費	ページ	36
-------	--------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P203(農105)

【事業の概要】
 本地域では、台風などの大雨により農地の土砂が用水路に流れ出し、長年、水路の断面が狭くなるなど水利用・水管理に困難をきたしてきた。住宅への水害も懸念されており、水路整備が切望されている。
 本水路の整備を行うことで適正水量が確保でき、水利用・水管理の負担が軽減され、周辺住宅への水害を未然に防止し、安定した農業経営を図ることが可能となる。

【事業の成果】

1. 場所 吉岡温泉町東区
2. 事業費 1,233千円
3. 負担区分 市80% 地元20%
 しっかり守る農林基盤交付金適用
4. 事業内容 水路整備工事 L=63.0m

【今後の課題・方向性】
 単年度にて事業完了。

(単位:千円)

当初予算額	2,020
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	2,020
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	243
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,233
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	486
	地方債	0
	その他	243
	一般財源	504
計	1,233	

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	平成25年度単年度にて終了。
------	----------------

農110	項目名	梶掛地区農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業費
------	-----	---------------------------

主要な施策	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業費	ページ	37
-------	-----------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	6,828

補正予算額	4
-------	---

予算流・充用額	1
---------	---

最終予算額	6,833
-------	-------

本年度決算額	6,825
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	4,586
地方債	0
その他	516
一般財源	1,723
計	6,825

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	516
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【9次総の施策体系】5101 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P205(農109)、6月補正・P21(農011)</p> <p>【事業の概要】 当該事業箇所は、明治時代の区画整備のため区画が狭小であり、用排水路は土水路となっている。このため、大型機械の導入が困難で担い手への農地利用集積に支障を来すとともに、利水効率が悪く、草刈り、泥上げ等に多大な労力や経費を費やすなど、生産基盤の整備が熱望されている。 土水路にコンクリート二次製品を布設し、水路整備を実施することにより、維持管理の省力化や経費縮減、効率的な営農作業が可能となり、農地の利用集積を図る。 梶掛地区農山漁村活性化プロジェクト交付金事業 ・事業年度 平成23年度～平成26年度 ・事業費 115,000,000円 ・負担区分 事業費：国55% 県12.5% 市25% 地元7.5% 事務費：市75% 地元25% ・事業内容 実施設計、水路整備L=6,085m <平成25年度> ・事業内容 水路工 L=521m</p> <p>【事業の成果】 平成23年度 13,973千円 平成24年度 33,124千円 平成25年度 6,825千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 地元との協議を継続し、平成26年度の完了を目指す。</p>

(参考)	
前年度決算額	33,124

評価結果	農業者人口の確保のため農業基盤を整備し、農業の安定化を推進するための事業を継続。平成26年度の完成を目指す。
------	--

農111	項目名	コミュニティ助成事業費
------	-----	-------------

主要な施策	コミュニティ助成事業費	ページ	36
-------	-------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

(単位:千円)

当初予算額	0
-------	---

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 6月補正・P21 (農012)

補正予算額	2,500
-------	-------

【事業の概要】
 公園の遊具による事故により、老朽化した遊具等の管理に関する関心が高まっている。また農村公園のコミュニティ活動の場としての重要性が再認識されている。財団法人自治総合センターは、宝くじの普及広報とコミュニティの健全な発展を図ることを目的としてコミュニティ助成事業を行っている。市が助成の申請を行い、助成金を受け入れ、各団体へ助成金を交付する。地区住民は助成金をもとに農村公園の遊具等の整備を行う。

予算流・充用額	0
---------	---

【事業の成果】
 H24年度 5,000千円 農村公園遊具整備 河内地区 松上地区
 H25年度 2,500千円 遊具(六反田農村公園) 六反田地区自治会

最終予算額	2,500
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	2,500
その他	0

本年度決算額	2,500
--------	-------

【今後の課題・方向性】
 コミュニティ助成事業助成金の規模に応じて事業を実施する。

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2,500
一般財源	0
計	2,500

(参考)

前年度決算額	5,000
--------	-------

評価結果	コミュニティ助成事業助成金の規模に応じて事業を実施してゆく。
------	--------------------------------

農112	項目名	共同活動支援交付金
------	-----	-----------

主要な施策	農地・水・環境保全向上対策事業費	ページ	36
-------	------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P205（農110）

【事業の概要】
 農業用施設の適切な保安全管理や環境・景観の保全活動を支援することにより、施設の延命化、地域環境の向上を図るとともに、地域コミュニティの向上を図る。

<平成25年度>

- ・事業組織 102組織 田193,140a 畑20,391a 草地179a
- ・負担区分 国50% 県25% 市25%
- ・事業内容 農地・農業用水等の保全向上に関する地域ぐるみで行われる効果の高い共同活動に対する支援。

【事業の成果】

平成22年度	22,177千円	104組織
平成23年度	21,508千円	104組織
平成24年度	18,068千円	103組織
平成25年度	17,237千円	102組織

【今後の課題・方向性】
 平成26年度より多面的機能支払事業に移行。

(単位:千円)

当初予算額	17,928
補正予算額	△ 691
予算流・充用額	0

最終予算額	17,237
本年度決算額	17,237

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	17,237
計	17,237

(参考)

前年度決算額	18,068
--------	--------

評価結果	平成26年度より多面的機能支払事業へ移行のため事業終了。
------	------------------------------

農113	項目名	向上活動支援交付金
------	-----	-----------

主要な施策	農地・水・環境保全向上対策事業費	ページ	36
-------	------------------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241
-------	--------------------------

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

【9次総の施策体系】	5101
【予算計上の経過】	予算事業別概要目次 当初予算・P206（農112）
【事業の概要】	用排水路、樋門等の整備をすることにより十分な農業用用水の確保、維持管理の省力化が達成される。これにより効率的、かつ安定的な農業経営と農業基盤の充実に資する。 <平成25年度> ・活動組織 97組織 田 176,824a 畑 18,017a 草地 179a ・負担区分 国 50% 県 25% 市 25% ・事業内容 農地・農業用水等の資源の日常の保全管理に加え、集落の手による農地周りの水路、農道等の長寿命化（補修・更新）の対策に取組む集落を支援する。
【事業の成果】	平成23年度 17,798千円 92組織 平成24年度 19,875千円 97組織 平成25年度 20,254千円 97組織
【今後の課題・方向性】	平成26年度より多面的機能支払事業へ移行。

(単位:千円)

当初予算額	20,629
補正予算額	△ 374

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	20,255
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	20,254
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	20,254
計	20,254	

(参考)

前年度決算額	19,875
--------	--------

評価結果	平成26年度より多面的機能支払事業に移行のため終了。
------	----------------------------

農114	項目名	農業基盤整備促進事業費
------	-----	-------------

主要な施策	農業基盤整備促進事業費	ページ	37	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)	
当初予算額	0

補正予算額	14,294
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	14,294
-------	--------

本年度決算額	5,230
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	3,003
地方債	0
その他	912
一般財源	1,315
計	5,230

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	853
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	59
その他	0

事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 6月補正・P22 (農013)

【事業の概要】
 農業生産基盤の整備をきめ細かく実施し、意欲ある農業者が安心して新しい営農に取り組めるように農業用排水施設等の新設変更の農業基盤整備を行い生産促進に資する。
 ・H25事業
 〈6法地域〉負担区分 国55% 県15% 地元15% 市15%
 ・国府麻生地区 用排水路整備工事 L=90m 1,606千円
 〈6法地域以外〉負担区分 国50% 県15% 地元20% 市15%
 ・良田地区 排水路整備工事 L=120m 2,892千円

【事業の成果】
 平成24年度 17,654千円 用排水工事5箇所 換地業務1箇所
 転倒ゲート1箇所 測量設計1箇所
 平成25年度 5,230千円 用排水工事2箇所 移転補償等
 (翌年度繰越額 4,274千円)

【今後の課題・方向性】
 市内全域の農業施設の老朽化は激しく、一部農業活動に支障が出ている箇所もある。水路については農業に必須の水を確保するために必要な施設であり、今後も老朽化箇所の改修を継続してゆくことが必要。実施箇所を検討しながら、農業基盤の整備により農業生産活動の安定を図ってゆく。

(参考)	
前年度決算額	17,654

評価結果	地元からの要望を受けて今後の実施箇所を検討し、農業基盤の整備により農業生産活動の安定を図る。
------	--

農林水産部
 農村整備課

農115	項目名	中山間地域等直接支払事業費
------	-----	---------------

主要な施策	中山間地域等直接支払事業費	ページ	37	所属名
-------	---------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)	
当初予算額	1,100

補正予算額	△ 100
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,000
-------	-------

本年度決算額	1,000
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	1,000
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0
計		1,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算、8月補正・P25（農014）

【事業の概要】

- 1 集落説明会の開催
- 2 集落協定（個別協定）実施指導
- 3 対象農用地及び農業生産活動の実施確認事務等
- 4 協定の目標達成確認

・負担区分 国100%

<H25年度>

- ・説明会対象集落-142集落
- ・集落協定締結-142協定（うち個別協定1協定）
- ・確認事務-142協定

【事業の成果】

平成23年度 1,216千円
 平成24年度 1,166千円
 平成25年度 1,000千円

【今後の課題・方向性】

3期対策最終年となるH26年度にて事業完了となる。

(参考)

前年度決算額	1,166
--------	-------

評価結果	3期対策の最終年である平成26年度まで農地を守るための活動を同規模で継続してゆく必要があり、そのための事務も継続する必要がある。
------	--

農林水産部
 農村整備課

農116	項目名	中山間地域等直接支払交付金
------	-----	---------------

主要な施策	中山間地域等直接支払事業費	ページ	37	所属名
-------	---------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)	
当初予算額	111,487

補正予算額	145
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	111,632
-------	---------

本年度決算額	111,627
--------	---------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	82,295
地方債	0
その他	0
一般財源	29,332
計	111,627

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241
【9次総の施策体系】5101
【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 当初予算・P206（農112）、8月補正・P25（農013）

【事業の概要】
 条件不利地の中山間地域で農業生産活動を行う農業者等に対し直接支払を実施することで、農業生産活動を継続して耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。

(1) 対象地域
 特定農山村法、山村振興法、過疎法に指定された地域及び県知事が特に必要と認める地域のうち、急傾斜地（田1/20以上、畑15度以上）及び急傾斜に物理的に連担する緩傾斜（田1/20未満1/100以上、畑15度未満8度以上）で面的まとまりのある農用地等。

(2) 対象者
 集落協定に基づき5年以上継続して農業生産活動を行う農業者。

(3) 単価
 ・田 急傾斜→（10割）21,000円/10a （8割）16,800円/10a
 ・田 緩傾斜→（10割）8,000円/10a （8割）6,400円/10a
 ・畑 急傾斜→（10割）11,500円/10a （8割）9,200円/10a
 ・畑 緩傾斜→（10割）3,500円/10a （8割）2,800円/10a

(4) 事業実施期間
 平成22年度～平成26年度（第3期）

【事業の成果】
 ・H23 → 協定数 142協定 面積 7,676,828㎡ 交付金等 110,709千円
 ・H24 → 協定数 142協定 面積 7,742,455㎡ 交付金等 111,914千円
 ・H25 → 協定数 142協定 面積 7,758,252㎡ 交付金等 111,627千円

【今後の課題・方向性】
 継続して事業を実施して引き続き保全される協定農用地面積の維持を目指す。

(参考)	
前年度決算額	111,914

評価結果	第3期対策の最終年である平成26年度まで農地維持管理を現状の規模で実施してゆく必要がある。
------	---

農林水産部
 農村整備課

農117	項目名	補助災害復旧費
------	-----	---------

主要な施策	現年発生災害復旧費	ページ	49
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	災害復旧費
項	災害復旧費
目	農林水産業施設災害復旧費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 12月補正・P38(農011)

【事業の概要】
 平成25年7月15日豪雨、平成25年8月1日豪雨および平成25年9月3日から4日にかけての豪雨、また台風18号により農地・農業用施設が甚大な被害を受けた。早期に災害復旧工事に着手し被害を最小限にし、営農活動に支障をきたさないようにする。
 補助災害復旧工事費
 農地 事業費 34,176千円
 (国92.7~81.5% 市12~0.8%(起債充当率90%) 地元6.5%)
 農業用施設 事業費 52,914千円
 (国97~92.4% 市0~3.1%(起債充当率90%) 地元3~4.5%)

【事業の成果】
 平成26年度へ繰り越して施工中。
 (翌年度繰越額 68,432千円)

【今後の課題・方向性】
 営農活動に支障が出ないよう早期の復旧を行う。

(単位:千円)

当初予算額	0
-------	---

補正予算額	88,495
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	88,495
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	20,063
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	9,334
	地方債	700
	その他	0
	一般財源	10,029
計	20,063	

(参考)

前年度決算額	6,026
--------	-------

評価結果	早期の復旧工事を行い、営農活動への影響を最小限に留める。
------	------------------------------

農118	項目名	単独災害復旧費
------	-----	---------

主要な施策	現年発生災害復旧費	ページ	49
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	災害復旧費
項	災害復旧費
目	農林水産業施設災害復旧費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244
【9次総の施策体系】5101
【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 12月補正・P38(農012)
【事業の概要】
 平成25年7月から9月にかけて発生した豪雨災害により、多くの農地・農業用施設が被災。早期修復の必要がある。
 平成25年7月～9月豪雨、台風災害
 災害により農地・農業用施設が被害を受けており、営農活動に支障をきたしている。災害査定を行う必要があり、設計委託を必要としている。また復旧工事に早期に着手することで、被害拡大を抑制し、営農活動への影響を最小限にとどめることが必要。
 平成25年7月～9月豪雨、台風災害
 単独災害復旧工事費
 農地 事業費 2,541,000円(市85% 地元15%)
 農業用施設 事業費 12,800,000円 (市90%(起債充当率65%) 地元10%)
 小災害復旧工事費
 農地 事業費 8,000,000円(市85%(起債充当率74%) 地元15%)
 農業用施設 事業費5,600,000円(市90%(起債充当率80%) 地元10%)
 測量試験費
 事業費 19,709,550円 (一部平成25年度激甚災害認定により補助1,403,000円)
 災害事務委託費
 事業費 4,414,200円 市100%
【事業の成果】
 測量設計については完了だが、平成26年度に繰越、継続して復旧工事を行っている。
 (翌年度繰越額 28,491千円)
【今後の課題・方向性】
 早期の復旧完了により営農活動への影響を最小限に留める。

(単位:千円)

当初予算額	0
-------	---

補正予算額	53,977
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	53,977
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	22,721
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	22,721
計	22,721

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	被災箇所の早期復旧で営農活動に支障をきたさないようにする。
------	-------------------------------

農119	項目名	単独災害復旧費
------	-----	---------

主要な施策	過年発生災害復旧費	ページ	49
-------	-----------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要

会計名	一般会計
款	災害復旧費
項	災害復旧費
目	農林水産業施設災害復旧費

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】
 予算事業別概要目次
 6月補正・P22(農014)

【事業の概要】
 平成24年度に測量設計を実施。
 広岡地区農道の法面が崩落しており通行に支障をきたしている。
 復旧工法を検討し、早期の農道復旧をはかり、農作業への影響を最小限にする。

【事業の成果】
 負担割合 市90% (県 しっかり守る農村基盤交付金事業適用) 地元10%
 広岡地区船木広岡農道復旧工事
 事業費 11,964千円

【今後の課題・方向性】
 未だ法面の崩落が続いている箇所があり、動きが安定した後最終的な施工を行う必要がある。

(単位:千円)

当初予算額	0
-------	---

補正予算額	13,000
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	13,000
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	1,196
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	11,964
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	5,384
	地方債	0
	その他	1,196
	一般財源	5,384
	計	11,964

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	法面の状態を見つ最終的な施工を行う必要がある。
------	-------------------------